

第3章 調査結果の分析

1 定住性

-
- (1) 居住地域の評価
 - (2) 居住地域評価の経年比較
 - (3) 地域の暮らしやすさ
 - (4) 特に暮らしにくいと感じること
 - (5) 定住意向
-

1. 定住性

(1) 居住地域の評価

■ 〈 普段の買い物が便利である 〉と感じている人は7割台後半

問1 あなたはお住まいの地域について、どのように感じていますか（〇はそれぞれ1つずつ）。

図1-1-1-① 経年比較／居住地域の評価

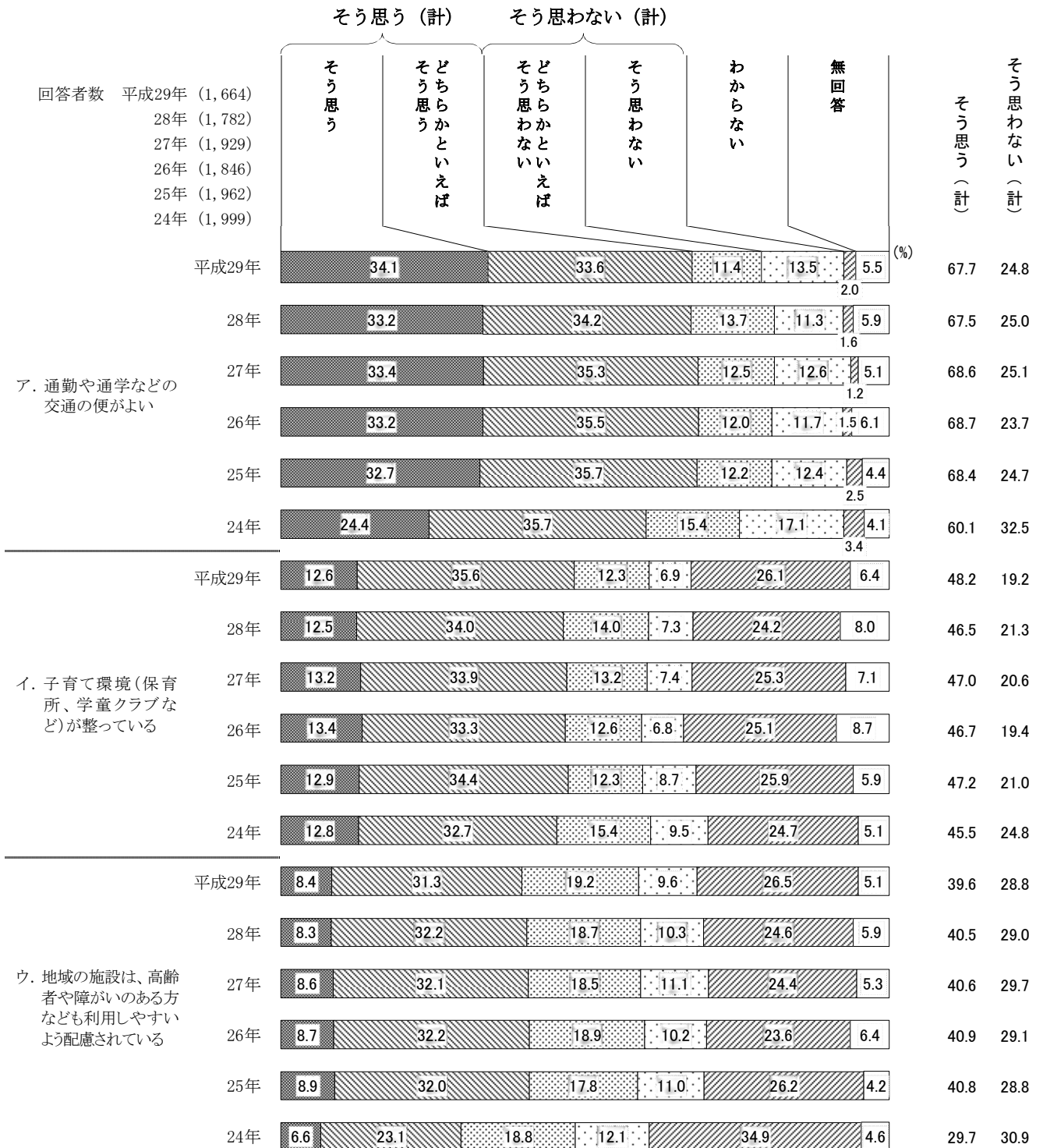


図1-1-1-② 経年比較／居住地域の評価

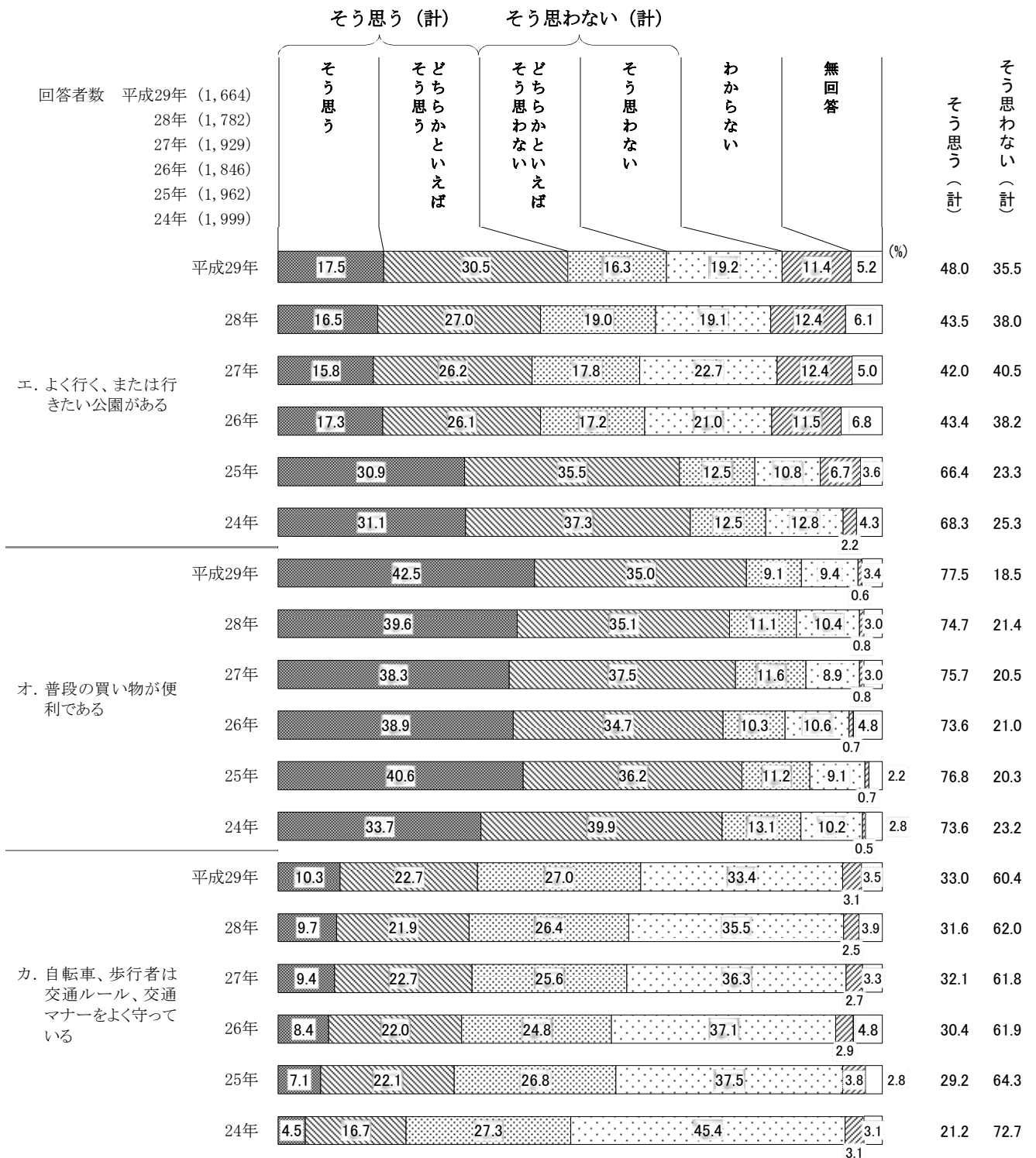
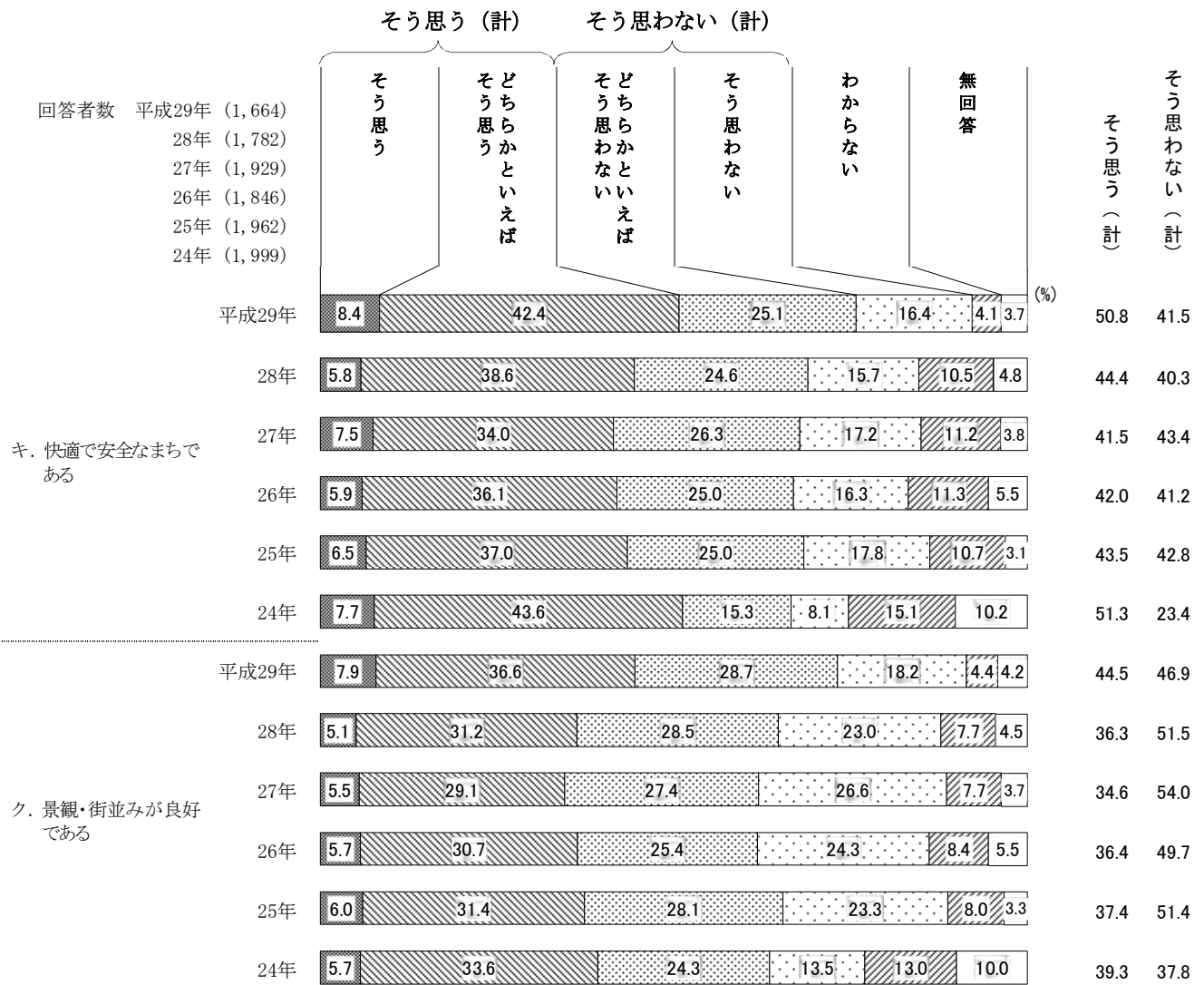
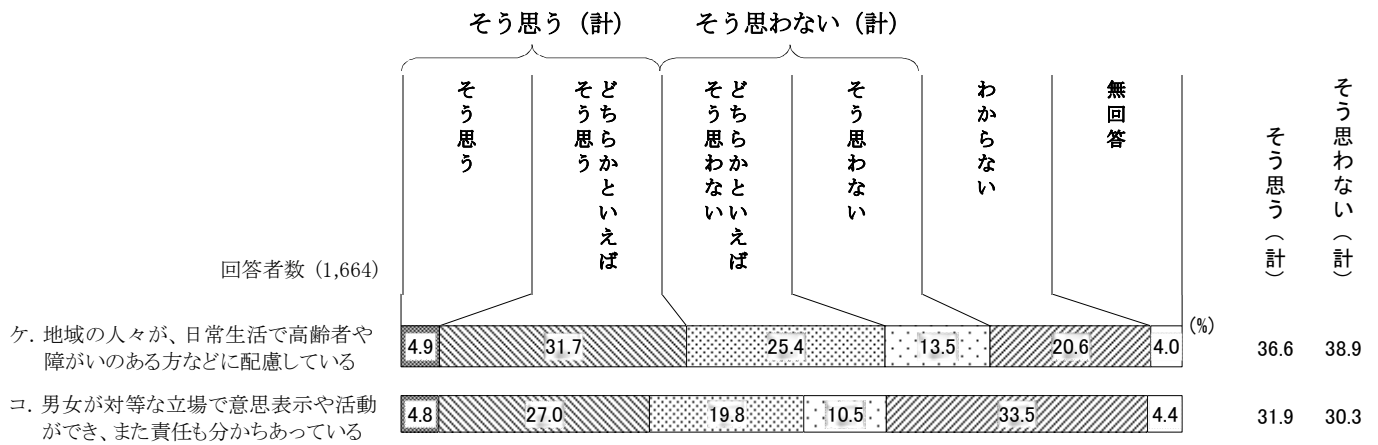


図1-1-1-③ 経年比較／居住地域の評価



※ウは、24年度「高齢者や障がいのある方も施設が利用しやすい」から表現をかえた。
 ※エは、25年度「利用しやすい公園がある」から表現をかえた。
 ※キは、28年度「快適で安全なまちづくりが進められている」から表現をかえた。
 ※クは、28年度「景観・街並みが魅力的になってきている」から表現をかえた

図1-1-1-④ 居住地域の評価



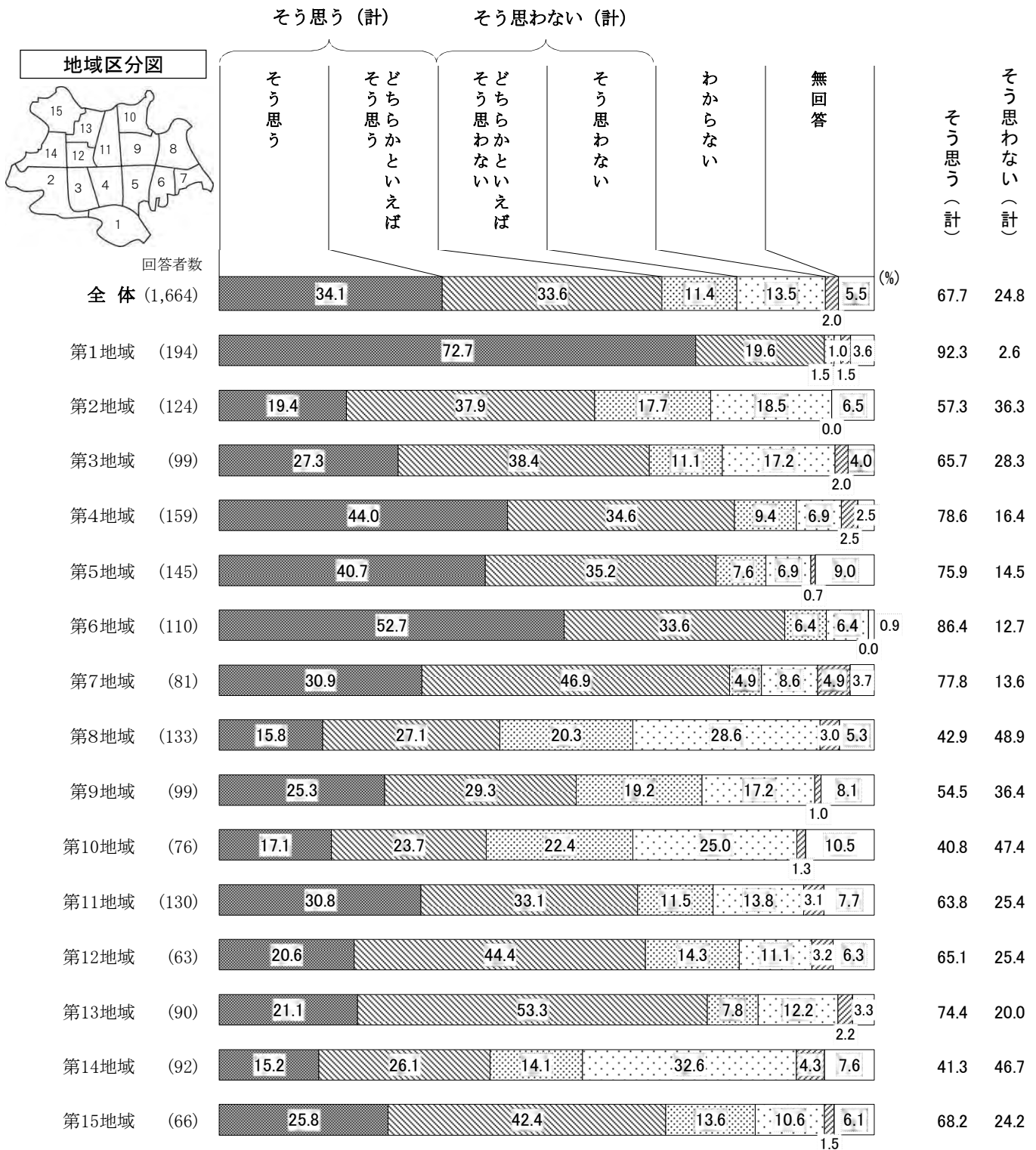
住んでいる地域について感じていることを、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】の高い順でみると、〈普段の買い物便利である〉が77.5%で最も高く、以下〈通勤や通学など交通の便がよい〉67.7%、〈快適で安全なまちである〉50.8%の順となっている。

経年で比較すると、今回の調査では、8項目のうち7項目で【そう思う】が平成28年調査に比べて増加している。

次に、各項目について、地域別でみた。

〈通勤や通学などの交通の便がよい〉について、【そう思う】は第1地域が92.3%と最も高く、次いで第6地域が86.4%となっている。【そう思わない】は、第8地域で48.9%と高く、これに第10地域が47.4%で次いでいる。

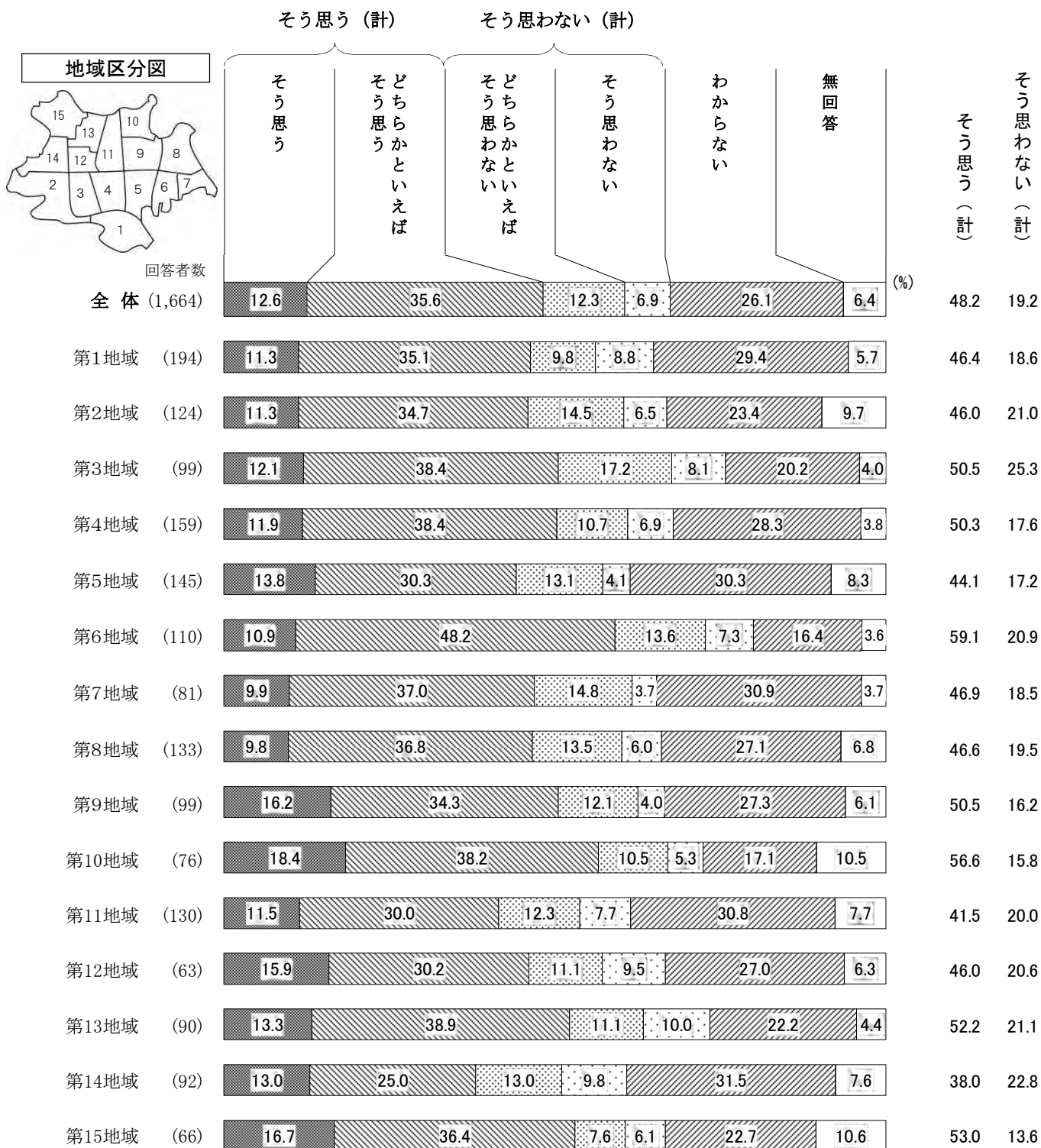
図1-1-2-① 地域別／居住地域の評価／通勤や通学などの交通の便がよい



第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

〈子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている〉について、【そう思う】は第3地域、第4地域、第6地域、第9地域、第10地域、第13地域、第15地域では、いずれも5割を超えている。【そう思わない】は、第2地域、第3地域、第6地域、第12地域、第13地域、第14地域で2割を超えている。

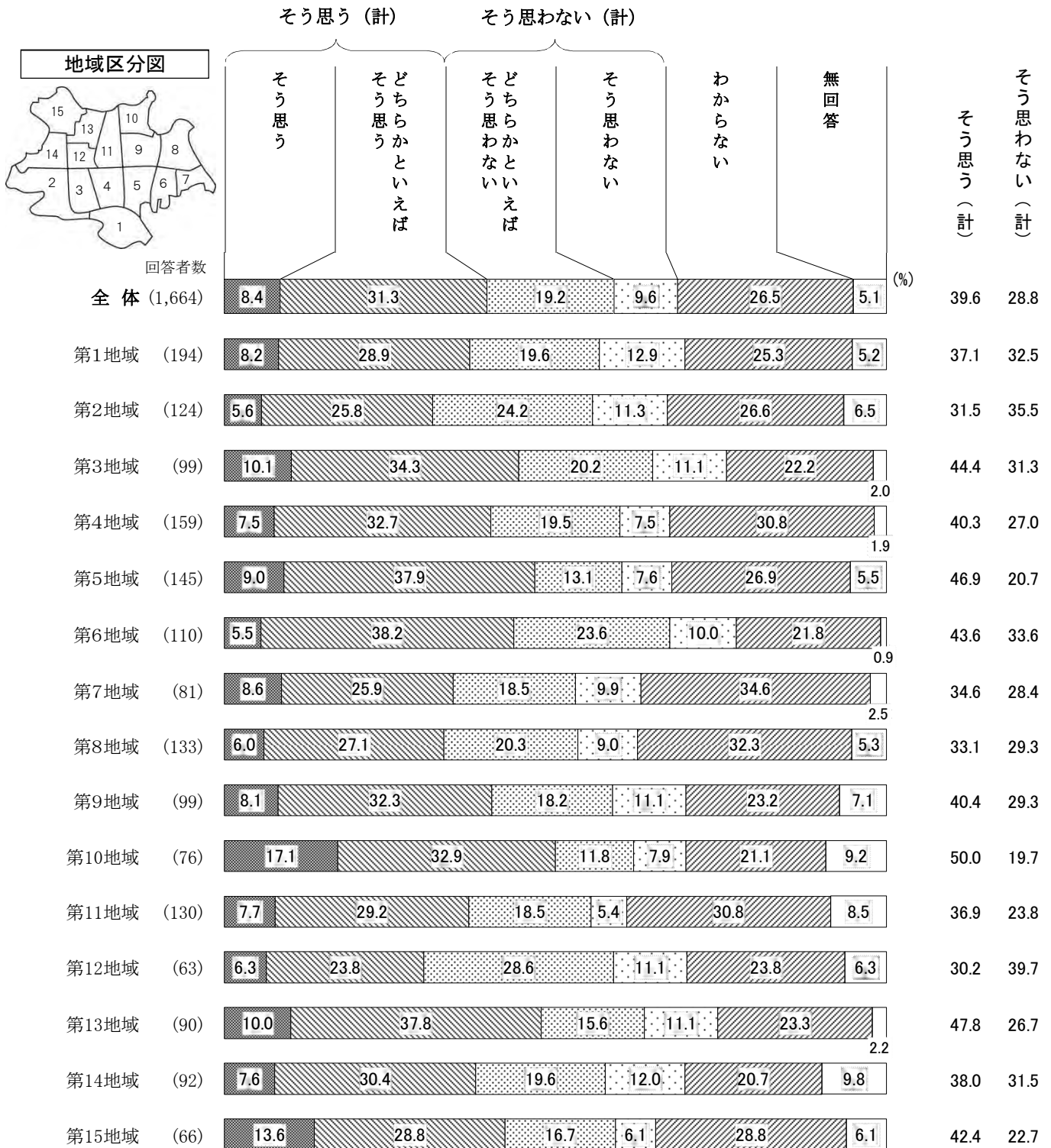
図1-1-2-② 地域別／居住地域の評価／子育て環境が整っている



〈地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉について【**そう思う**】は、第10地域が50.0%で最も高く、次いで第13地域が47.8%となっている。【**そう思わない**】は、第12地域で39.7%と最も高くなっている。

図1-1-2-③ 地域別／居住地域の評価

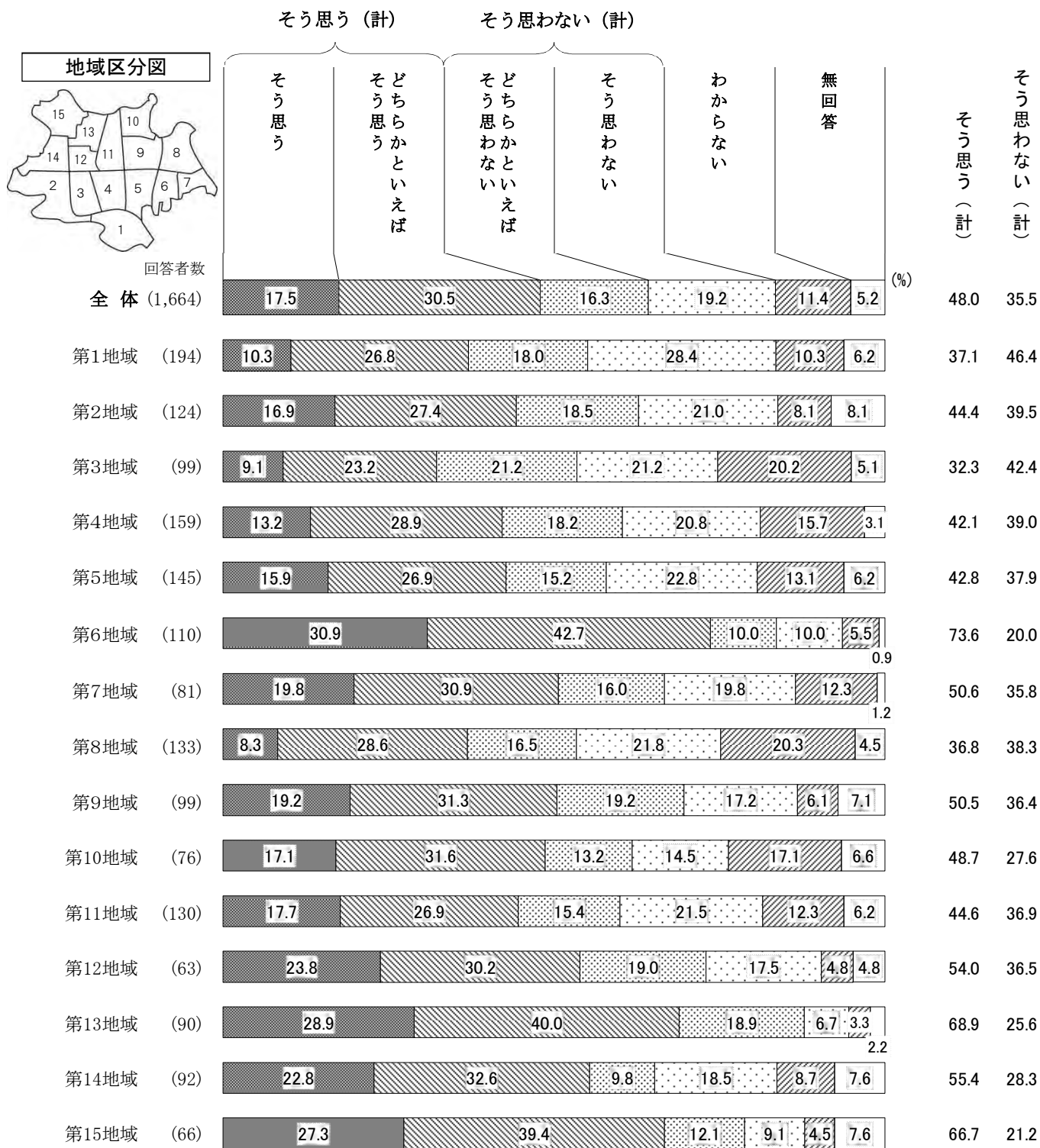
／地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている



第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

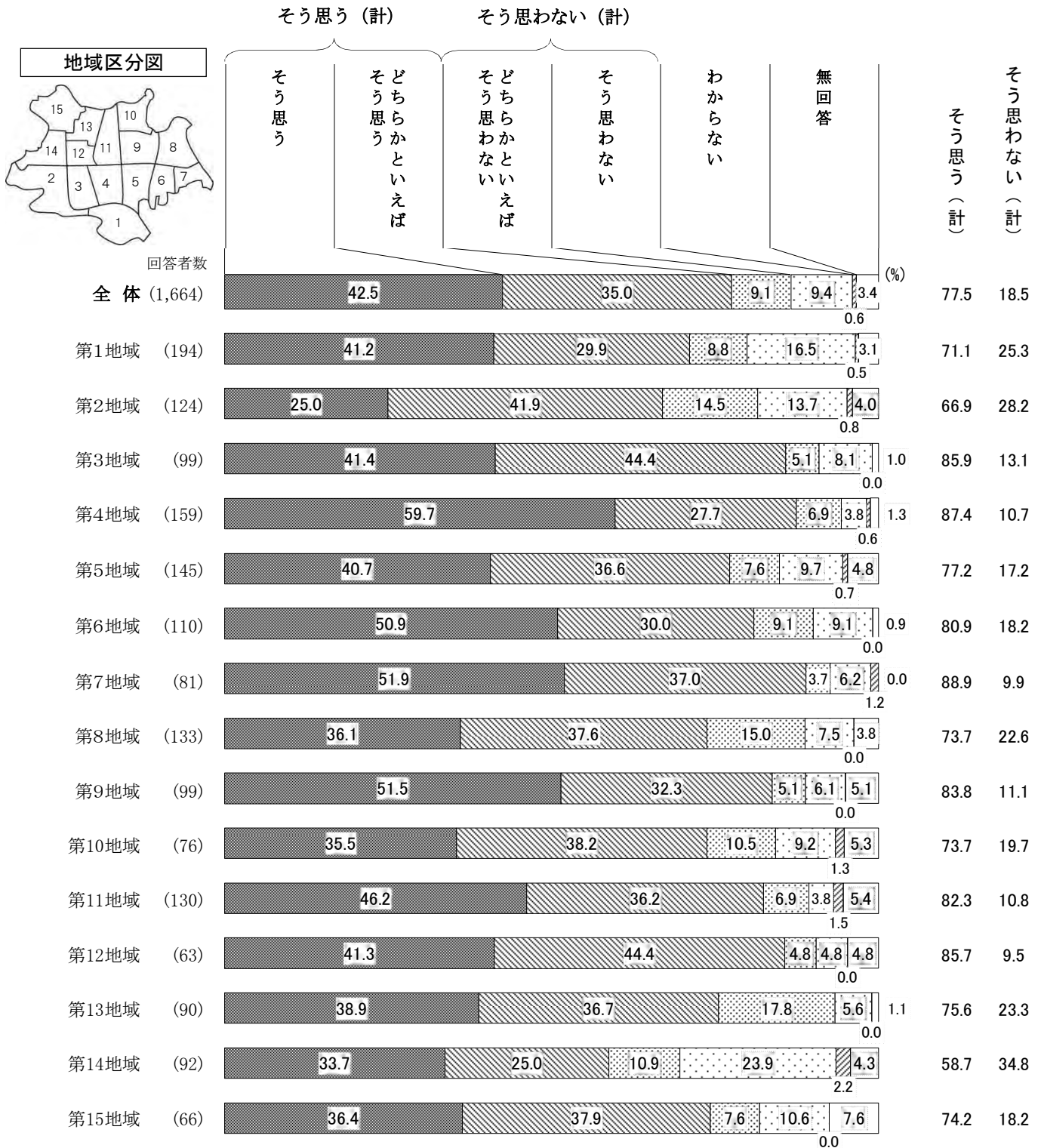
〈よく行く、または行きたい公園がある〉について【**そう思う**】は第6地域で73.6%と最も高く、第13地域、第15地域で、いずれも7割近くとなっている。【**そう思わない**】は、第1地域で46.4%と、他の地区より高くなっている。

図1-1-2-④ 地域別／居住地域の評価／よく行く、または行きたい公園がある



〈普段の買い物が便利である〉について【**そう思う**】は、第7地域が88.9%で最も高く、以下、第4地域が87.4%、第3地域が85.9%が続いている。【**そう思わない**】は、第14地域で34.8%と最も高く、次いで第2地域が28.2%となっている。

図1-1-2-⑤ 地域別／居住地域の評価／普段の買い物が便利である

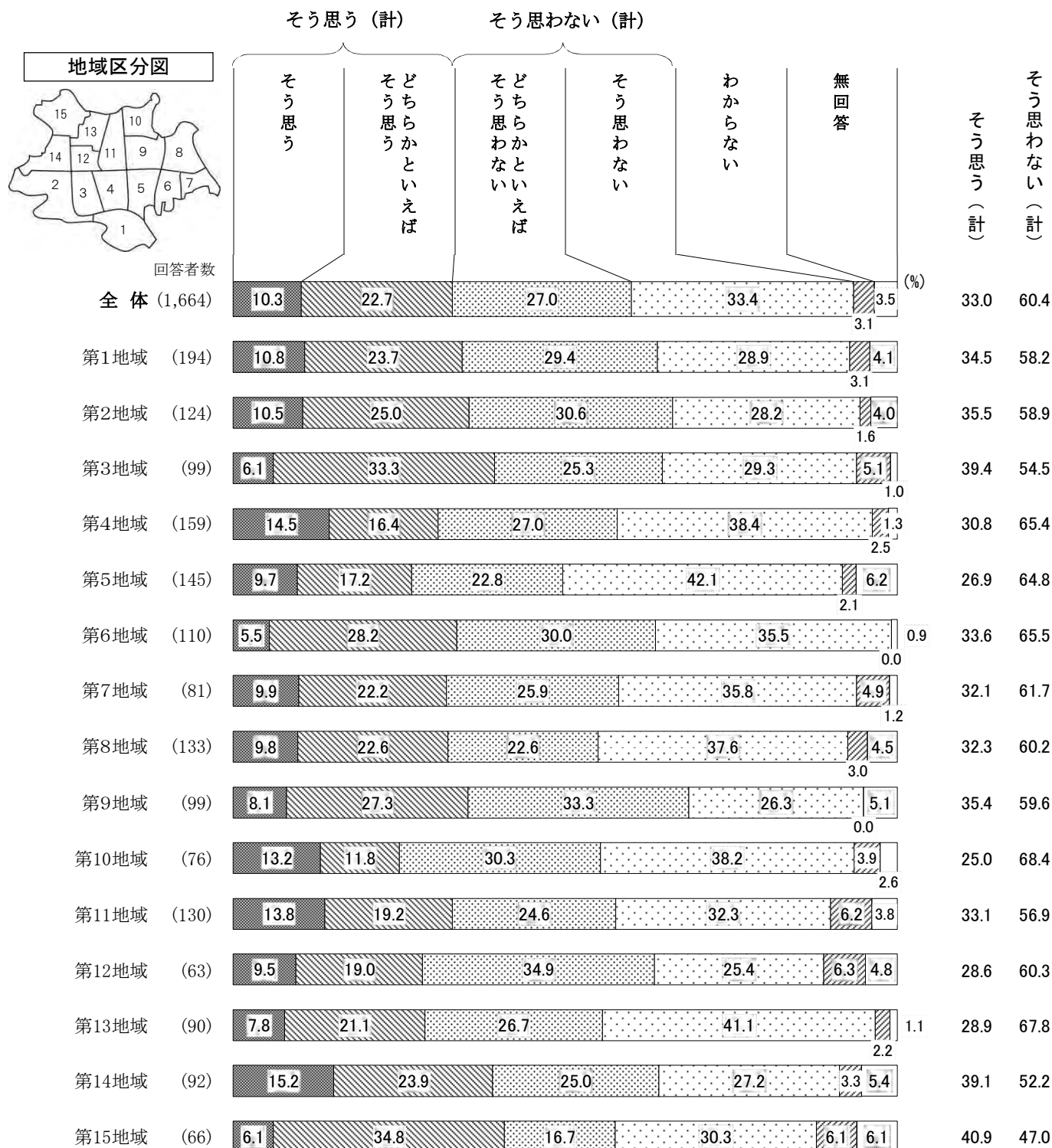


第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

〈自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている〉について【そう思わない】は、第10地域で68.4%と高くなっているほか、第4地域、第5地域、第6地域、第7地域、第8地域、第12地域、第13地域でも6割を超えている。【そう思う】は、第15地域で40.9%と、他の地域に比べて高くなっている。

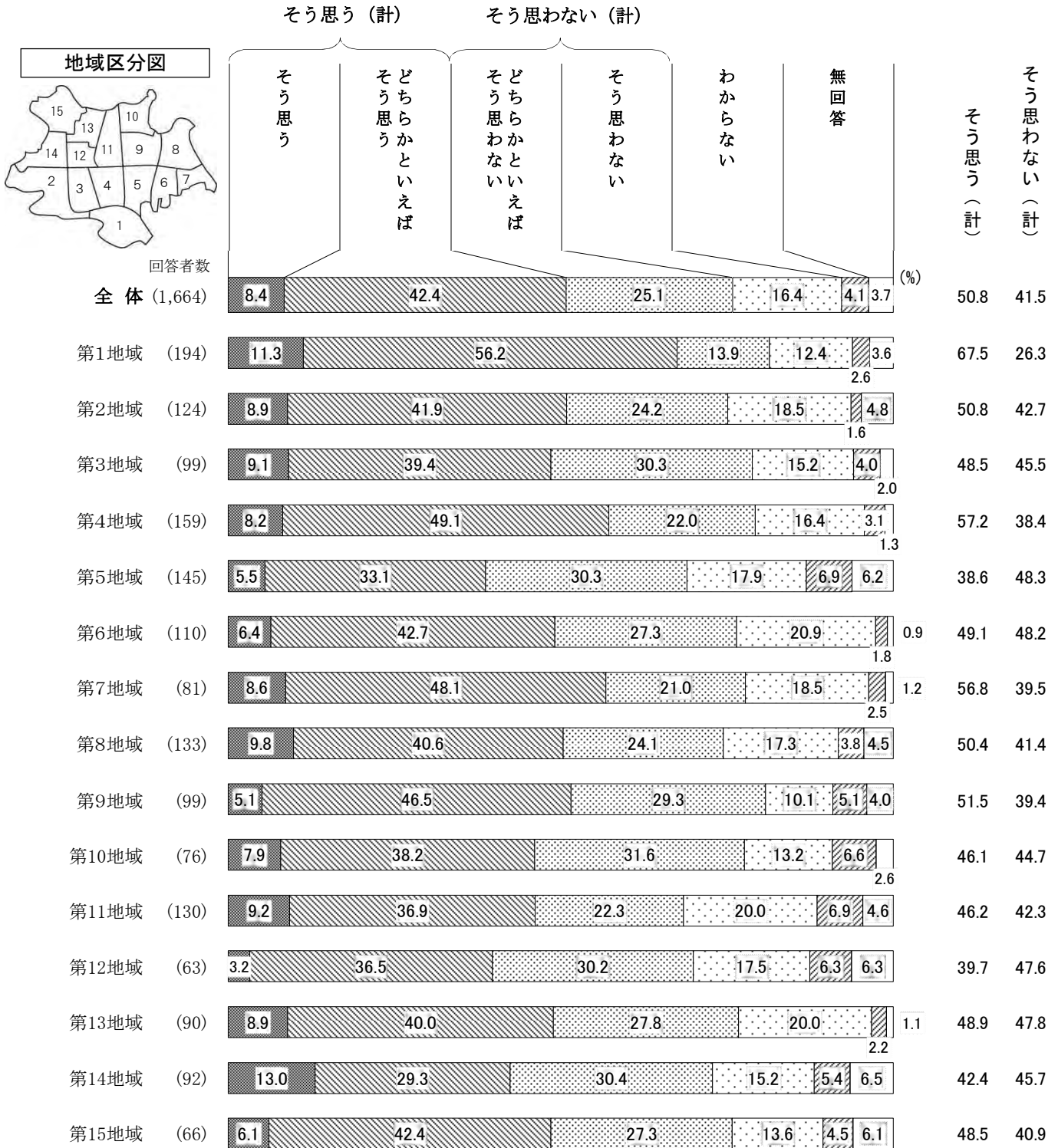
図1-1-2-⑥ 地域別／居住地域の評価

／自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている



〈快適で安全なまちづくりである〉について【**そう思う**】は、第1地域で67.5%と高くなっているほか、第2地域、第4地域、第7地域、第8地域、第9地域でも5割を超えている。【**そう思わない**】は、第5地域、第6地域で5割近くとなっている。

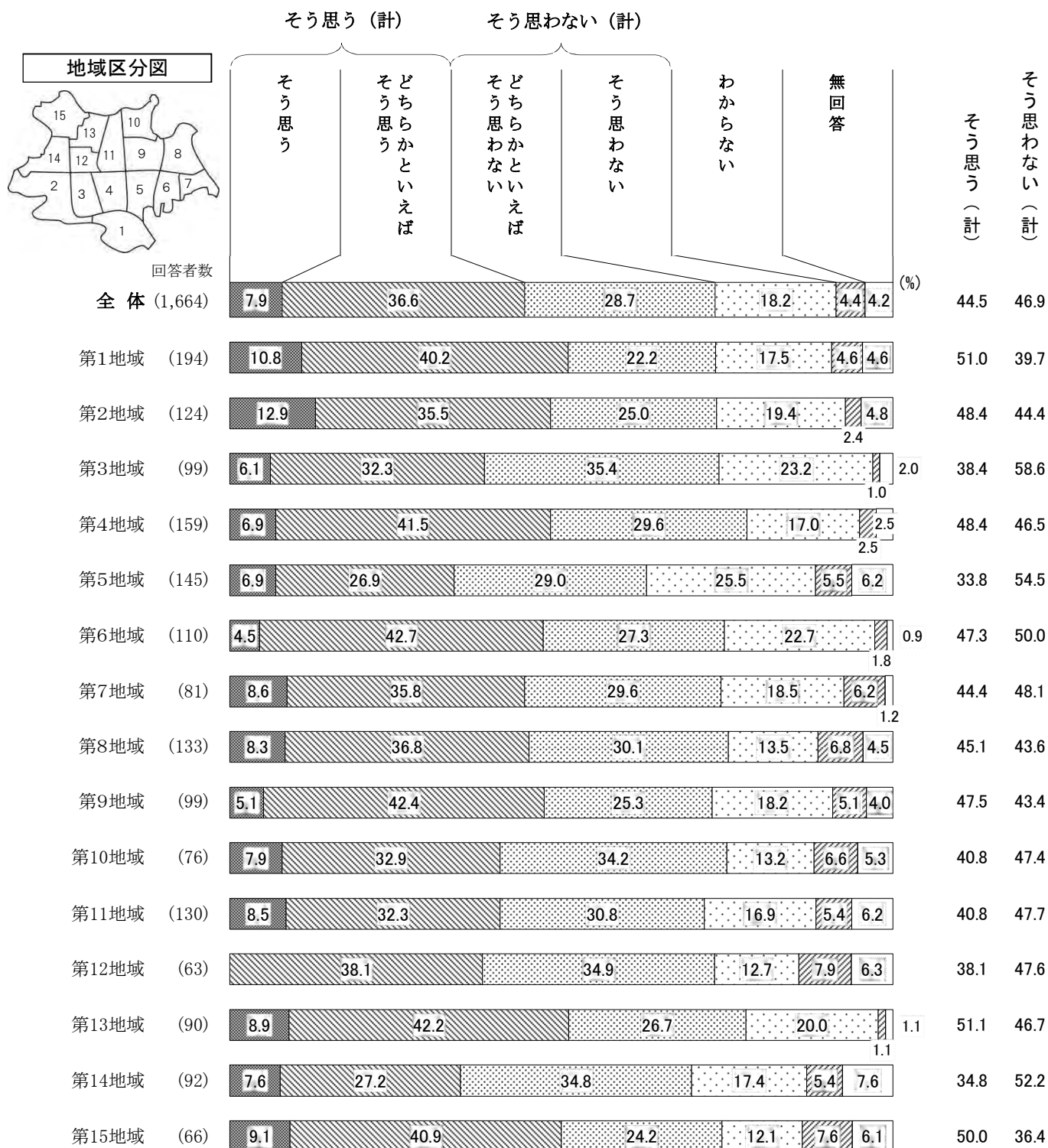
図1-1-2-⑦ 地域別／居住地域の評価／快適で安全なまちづくりである



第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

〈 景観・街並みが良好である 〉について【そう思わない】は、第3地域で58.6%と最も高くなっている。【そう思う】は、第1地域、第13地域で5割を超えている。

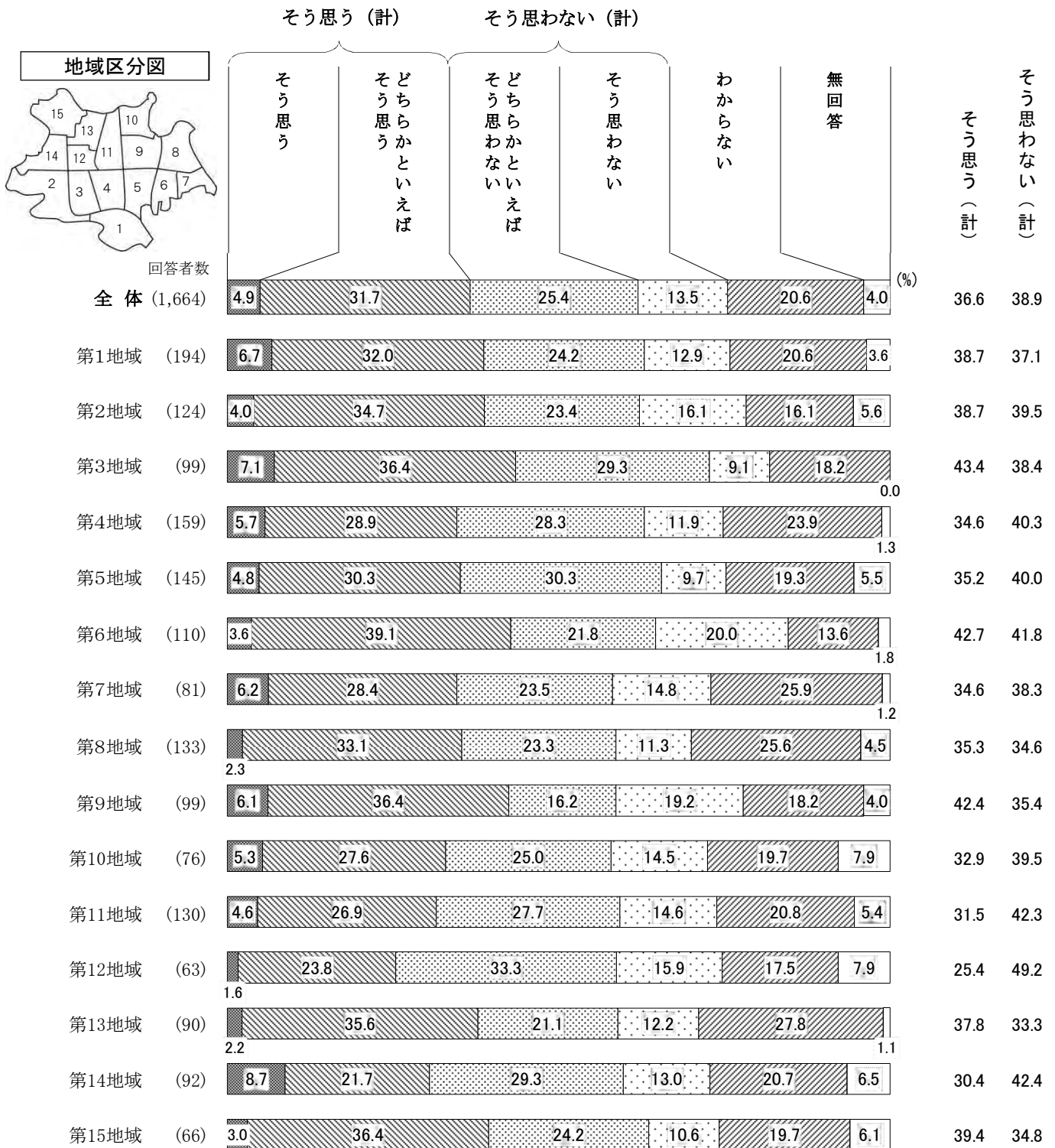
図1-1-2-⑧ 地域別／居住地域の評価／景観・街並みが良好である



〈地域の人々が、日常生活で高齢者や障がいのある方などに配慮している〉について【そう思う】は、第3地域、第6地域、第9地域で、いずれも4割を超えている。【そう思わない】は、第4地域、第6地域、第11地域、第12地域、第14地域で4割を超えている。

図1-1-2-⑨ 地域別／居住地域の評価

／地域の人々が、日常生活で高齢者や障がいのある方などに配慮している

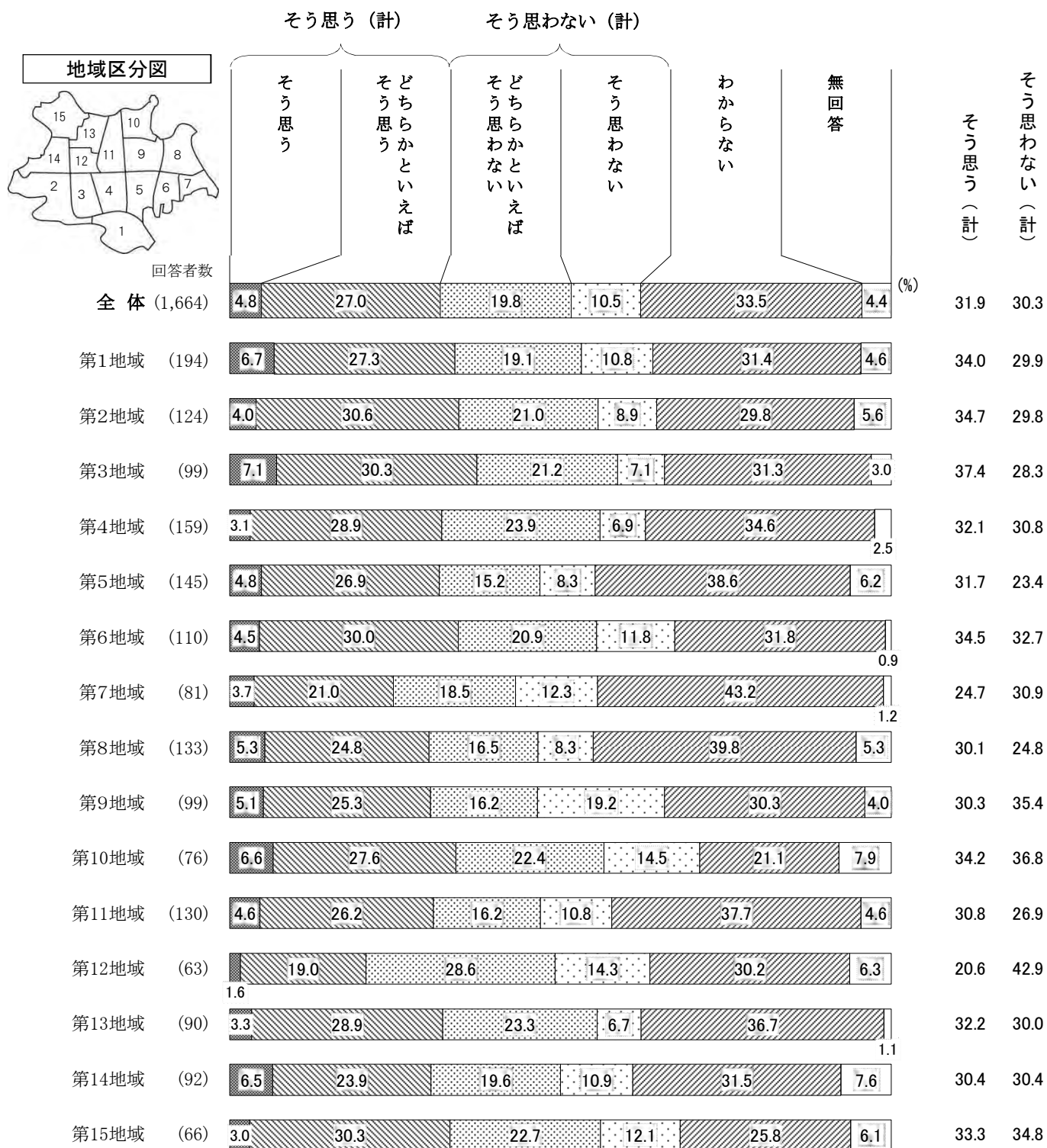


第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

〈男女が対等な立場で意思表示や活動ができ、また責任も分かちあっている〉について【**そう思う**】は、第7地域、第12地域を除く、各地域で3割を超えている。【**そう思わない**】は、第12地域で42.9%と、最も高くなっている。

図1-1-2-⑩ 地域別／居住地域の評価

／男女が対等な立場で意思表示や活動ができ、また責任も分かちあっている



(2) 居住地評価の経年比較

■ 〈ペットのふん〉が【増えている】と感じている人が微増

問2 あなたのお住まいの地域についてうかがいます。以下のア～エの項目について、現在は以前と比べてどのようにお感じになっていますか（〇はそれぞれ1つずつ）。

図1-2-1-① 経年比較／居住地評価

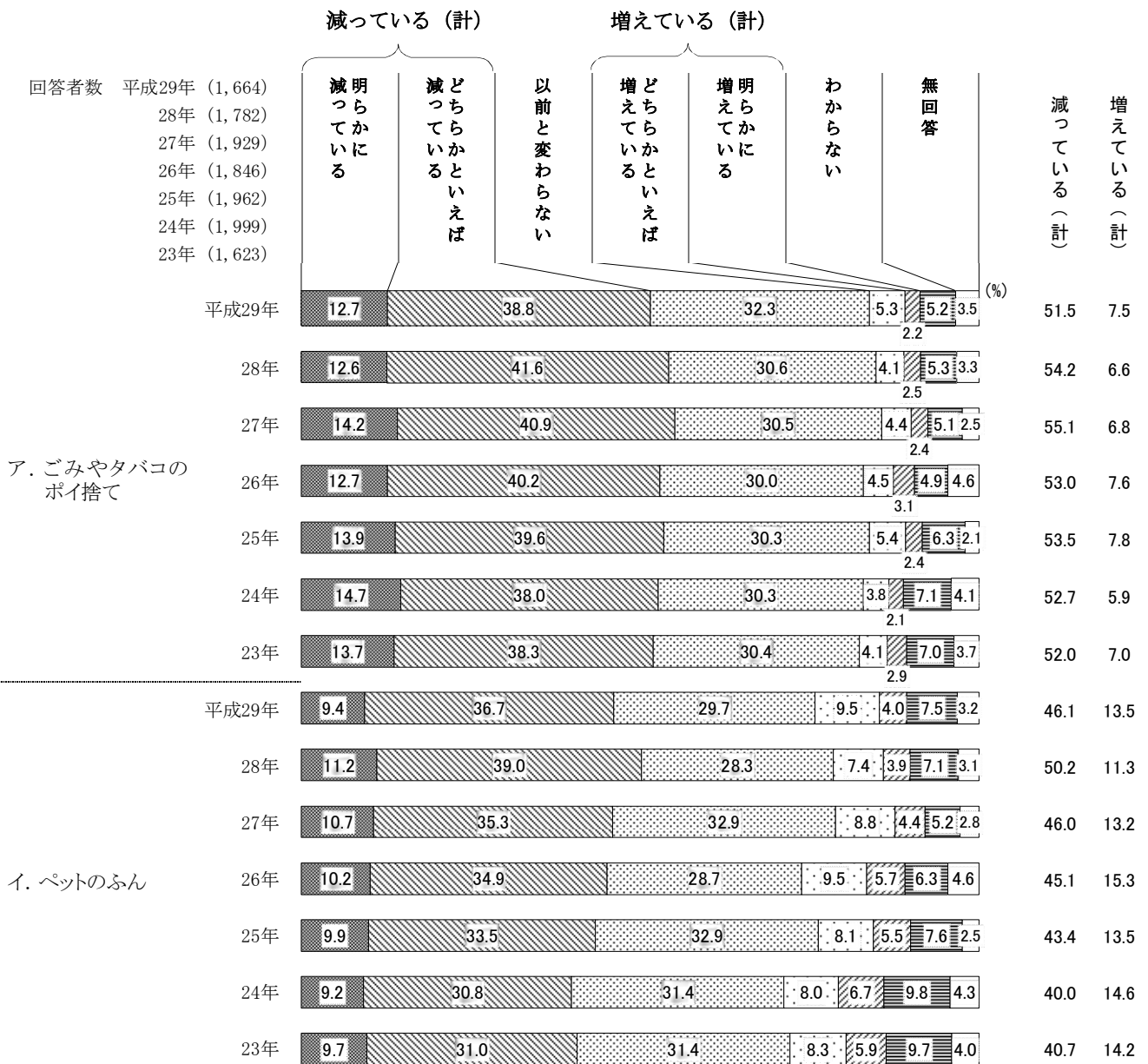
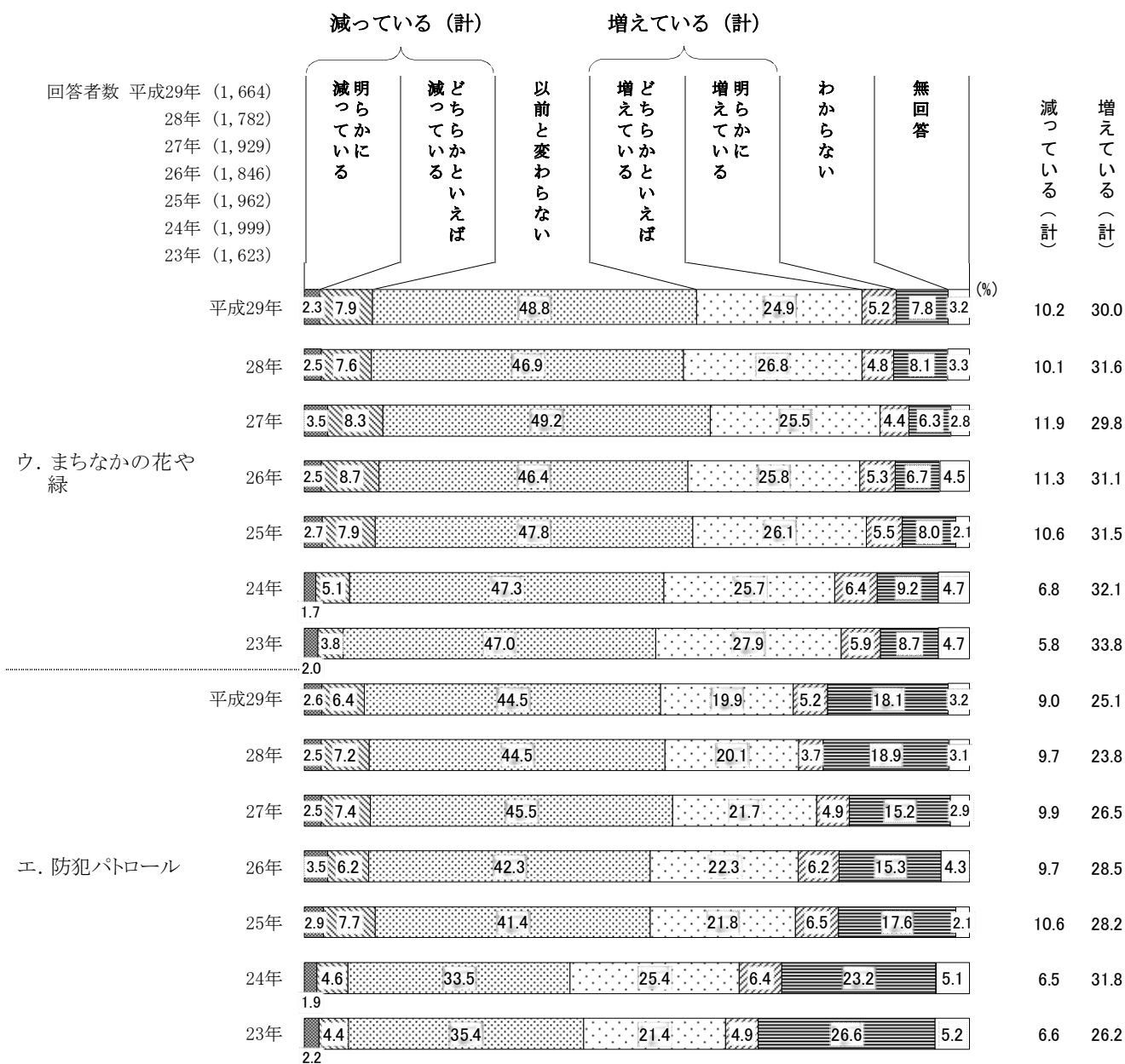


図1-2-1-② 経年比較／居住地域評価



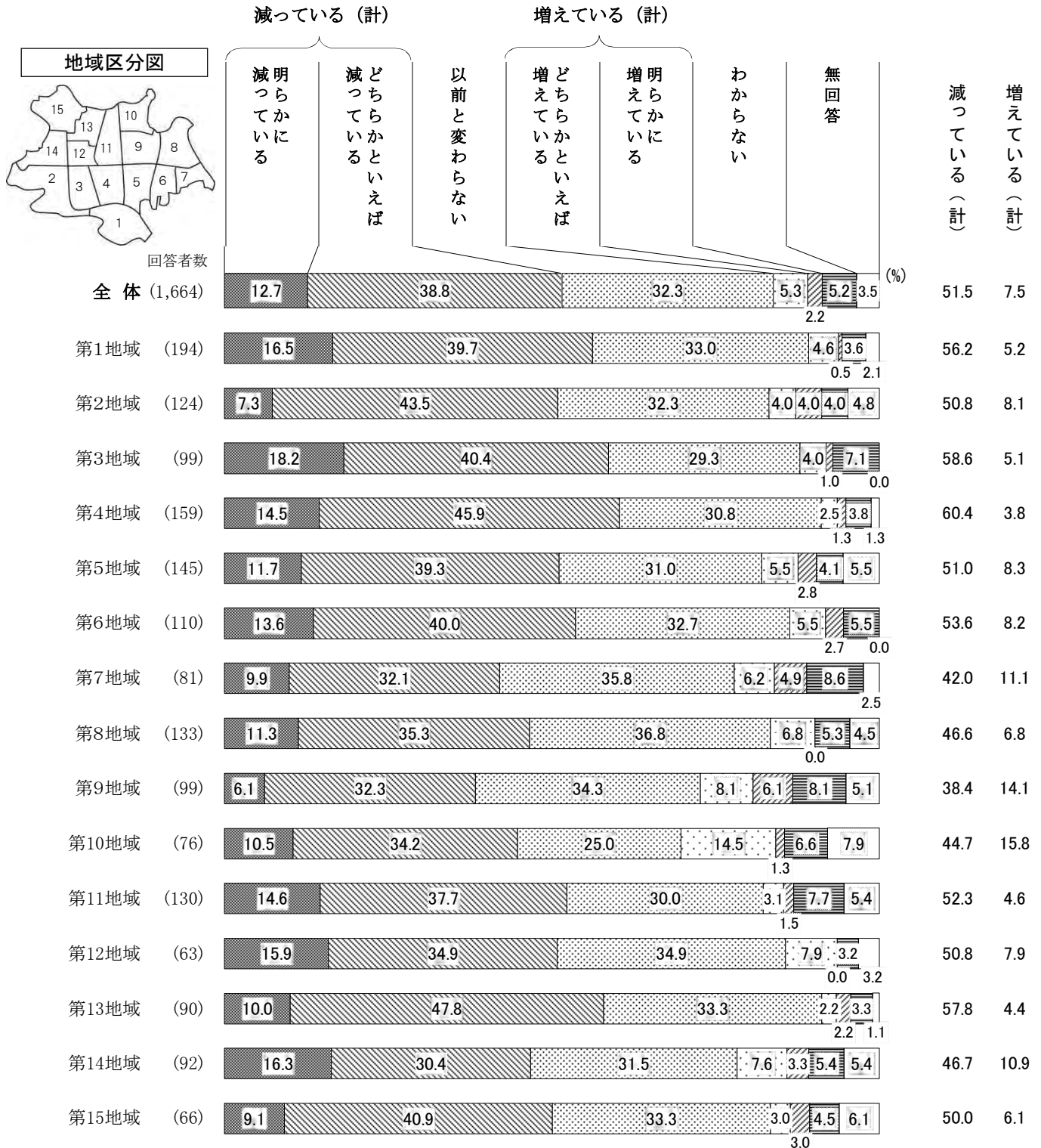
お住まいの地域の状況について、「明らかに減っている」と「どちらかといえば減っている」を合わせた【減っている】の高い順にみると、〈ごみやタバコのポイ捨て〉が51.5%で最も高く、次いで〈ペットのふん〉の46.1%となっている。一方、〈まちなかの花や緑〉〈防犯パトロール〉については、いずれも「明らかに増えている」と「どちらかといえば増えている」を合わせた【増えている】が、それぞれ30.0%、25.1%と高くなっている。

経年で比較すると、〈防犯パトロール〉について【増えている】が今回25.1%と、平成28年の23.8%より1.3ポイント増加している。一方、〈まちなかの花や緑〉は【増えている】が微減している。また、〈ごみやタバコのポイ捨て〉〈ペットのふん〉については【減っている】が微減している。

各項目について、地域別でみた。

〈ごみやタバコのポイ捨て〉について【減っている】は、第4地域で60.4%と最も高くなっている。【増えている】は、第7地域、第9地域、10地域、第14地域で1割を超えている。

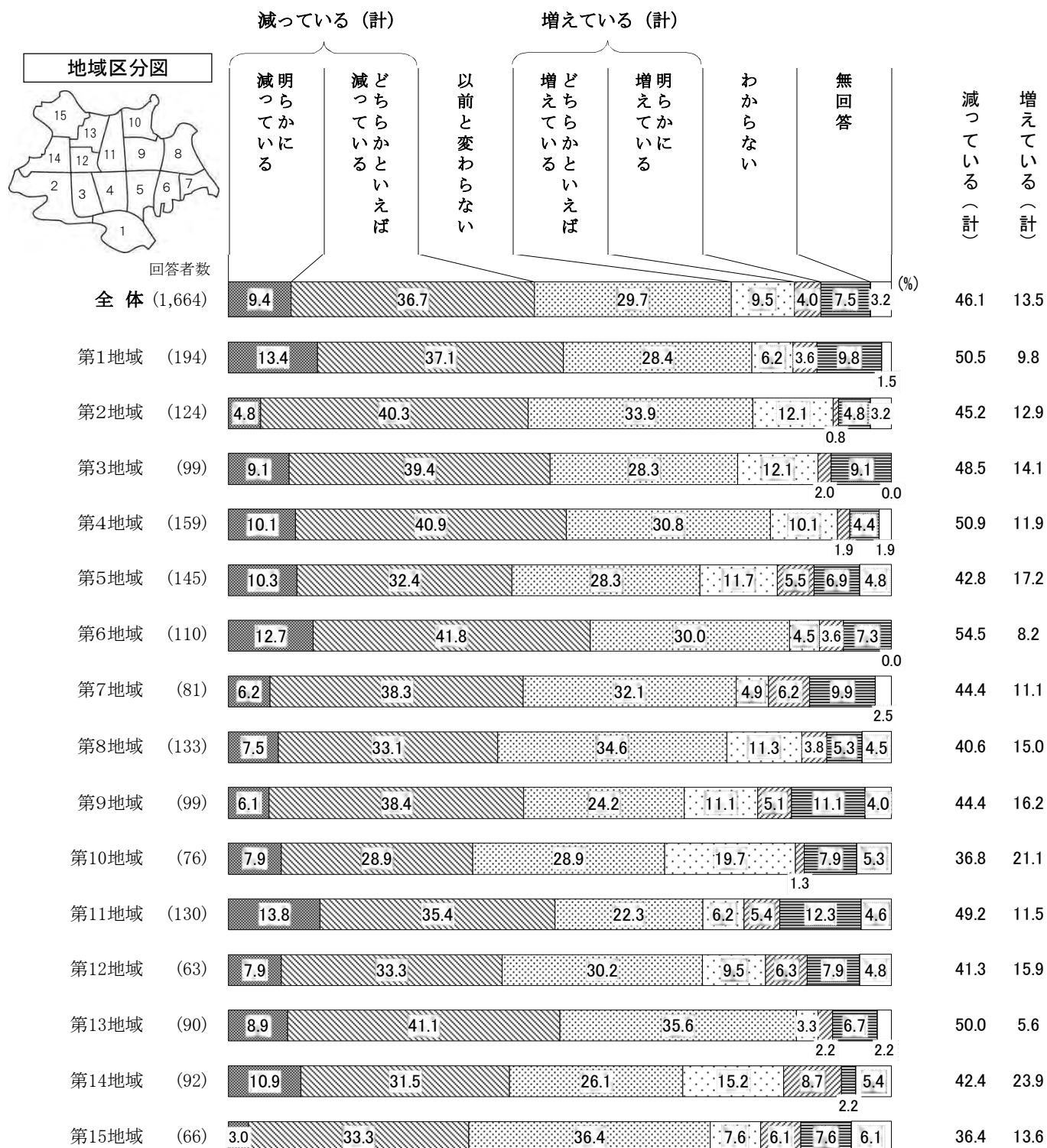
図1-2-2-① 地域別／ごみやタバコのポイ捨て



第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

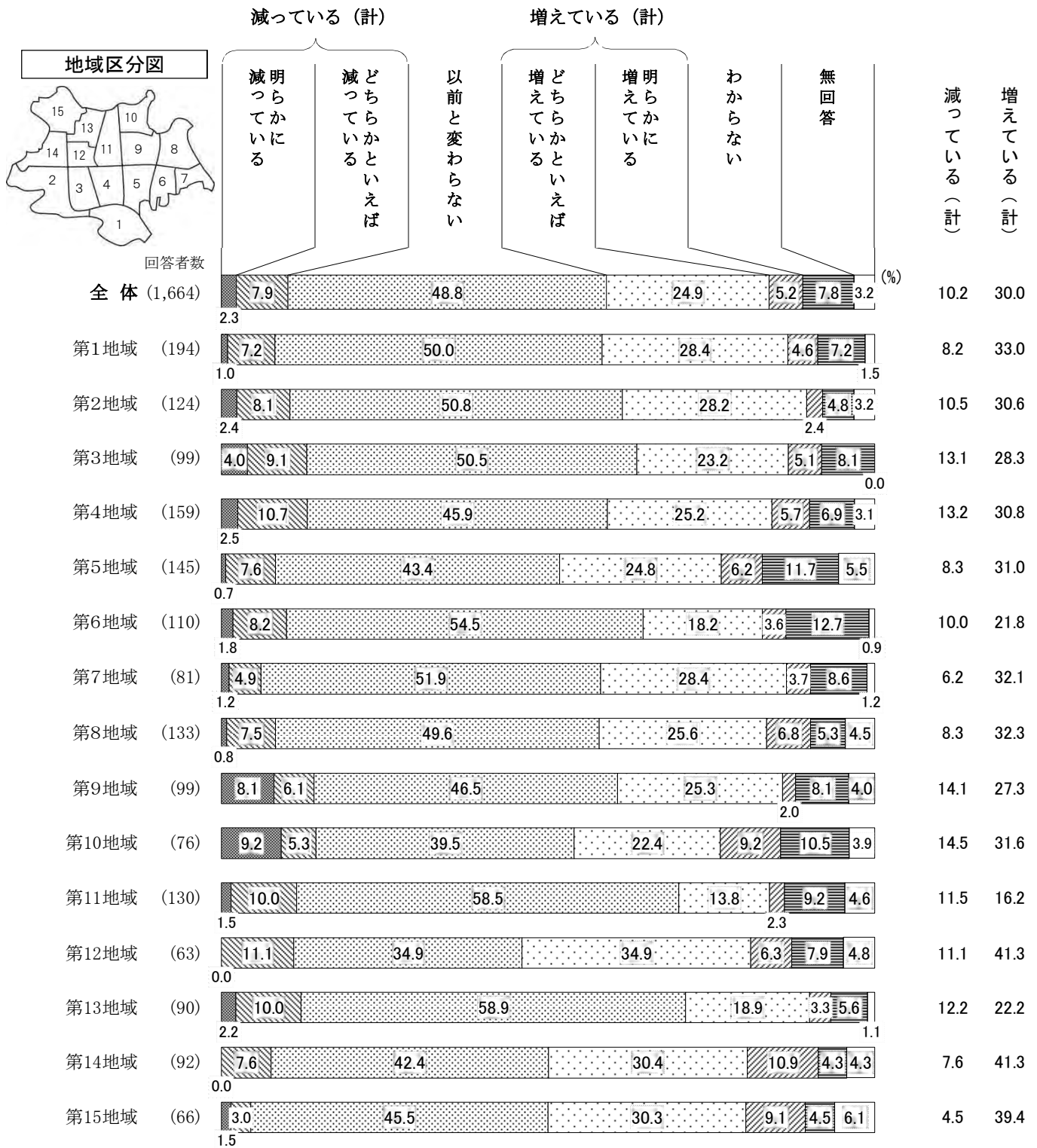
〈ペットのふん〉について【減っている】は、第1地域、第4地域、第6地域で5割を超えている。【増えている】は、第10地域、第14地域で2割を超えている。

図1-2-2-② 地域別／ペットのふん



〈まちなかの花や緑〉について【増えている】は、第12地域、第14地域、第15地域で4割前後と、他の地区より高くなっている。【減っている】については、いずれの地域とも2割以下となっている。

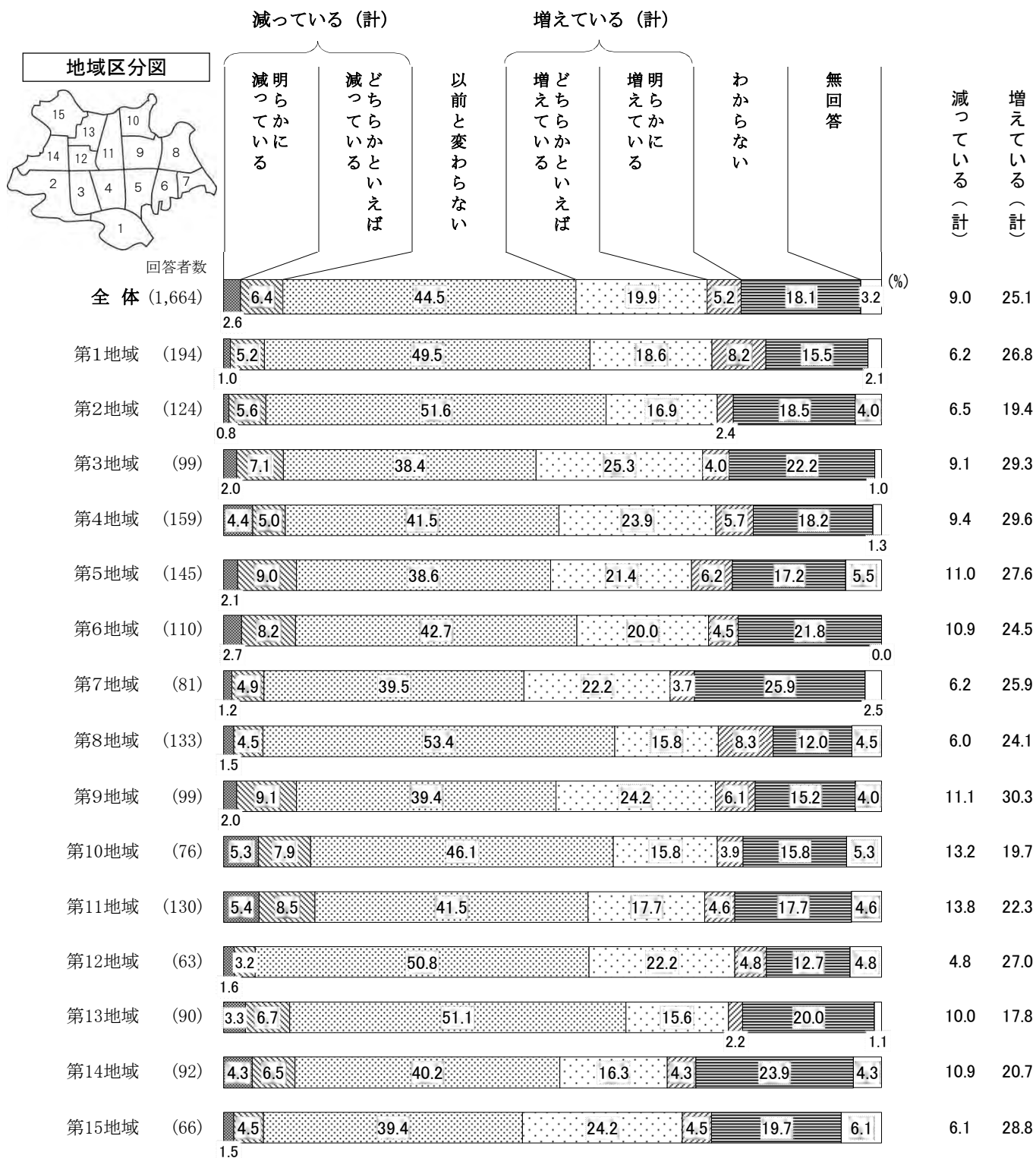
図1-2-2-③ 地域別／まちなかの花や緑



第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

〈防犯パトロール〉について【増えている】は、第3地域、第4地域、第9地域、第15地域で3割前後となっている。【減っている】は、いずれの地域でも1割台半ばから1割未満となっている。

図1-2-2-④ 地域別／防犯パトロール

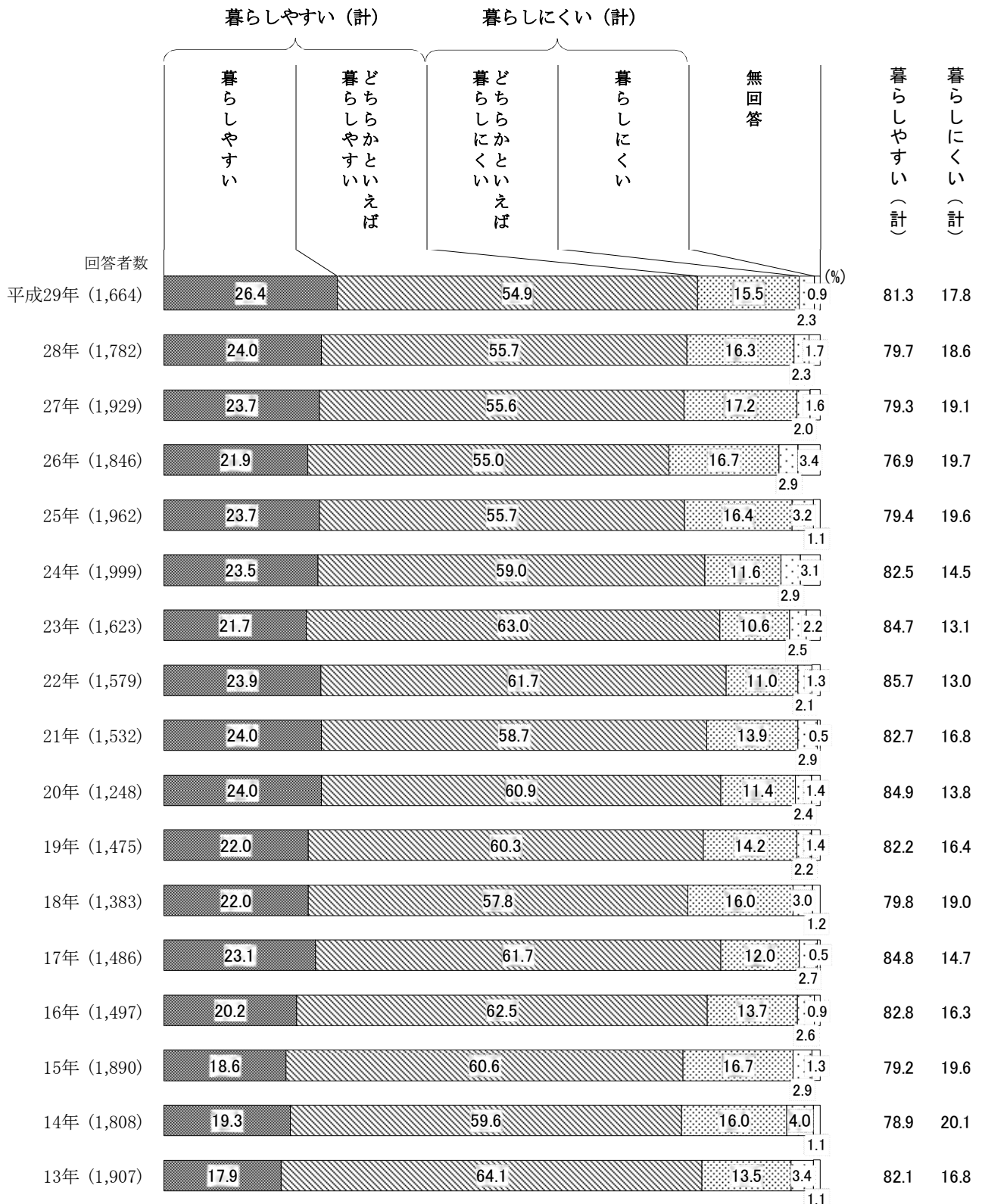


(3) 地域の暮らしやすさ

■ 【暮らしやすい】は8割を超える

問3 問1、問2を踏まえてお聞きします。あなたは、あなたのお住まいの地域について、暮らしやすいと感じますか（○は1つだけ）。

図1-3-1 経年比較／地域の暮らしやすさ

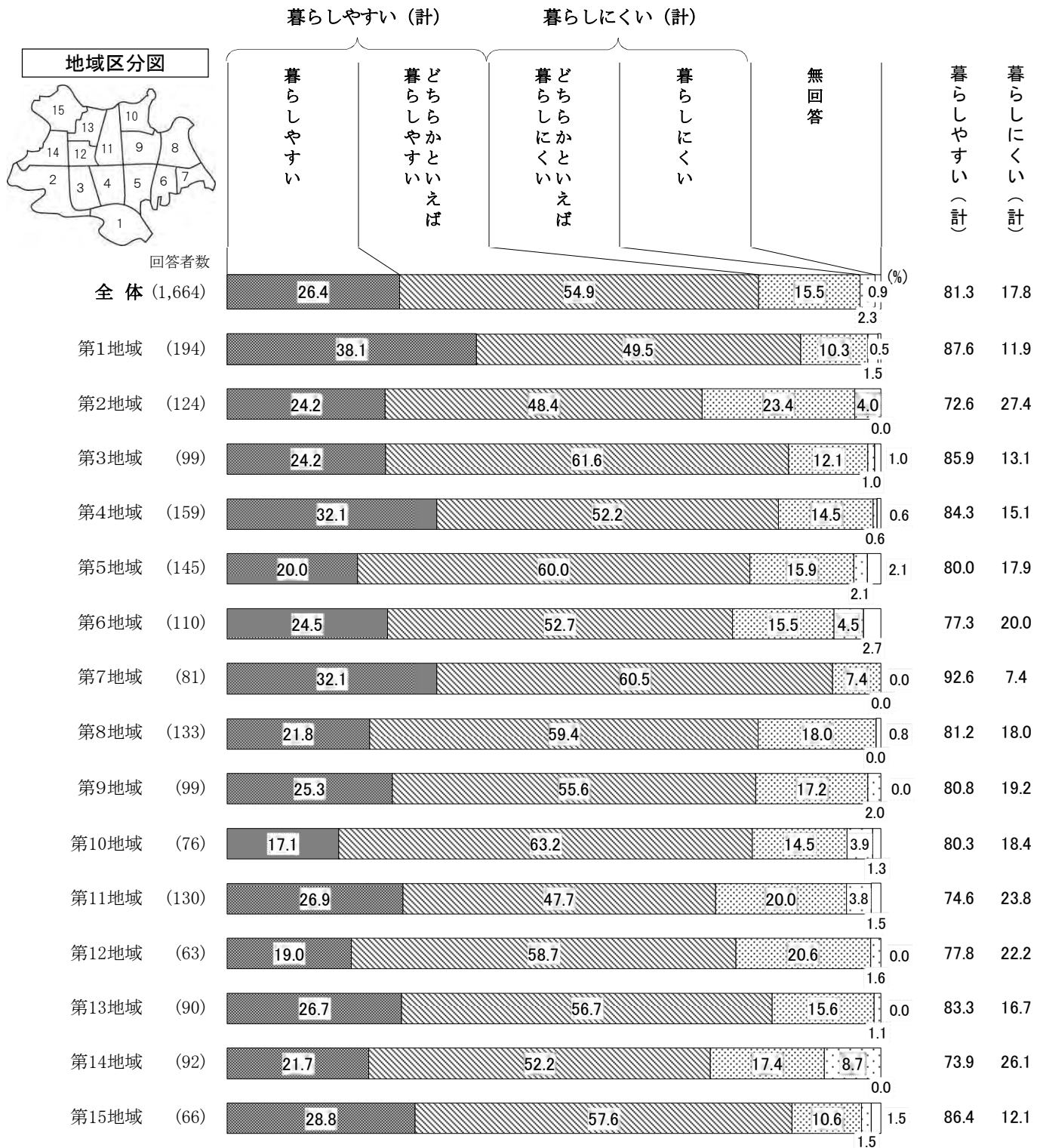


第3章 調査結果の分析〈定住性〉

暮らしやすさを経年で比較すると、「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を合わせた【暮らしやすい】は、平成22年の85.7%を頂点として微減傾向にあったが、平成27年調査で79.3%と増加に転じ、今回調査でも81.3%と僅かながら増加している。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」と「暮らしにくい」を合わせた【暮らしにくい】は、今回の調査では17.8%と、平成26年以降微減傾向を示している。

地域別でみると【暮らしやすい】は、第7地域で92.6%と最も高く、以下、第1地域（87.6%）、第15地域（86.4%）の順となっている。一方、第2地域、第11地域、第12地域、第14地域では【暮らしにくい】が、いずれも2割を超え、他の地域より高くなっている。

図1-3-2 地域別／地域の暮らしやすさ

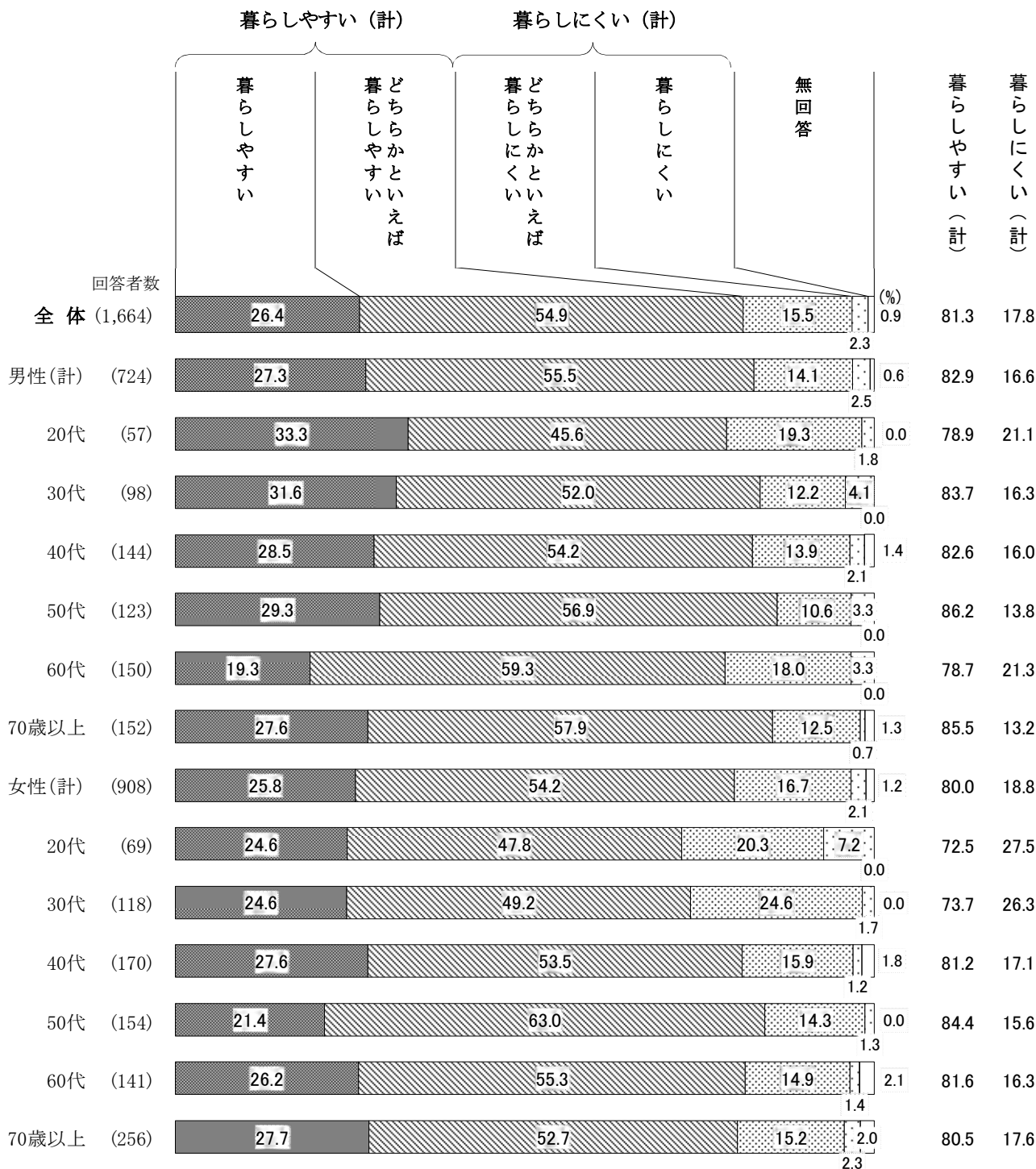


第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

性別でみると【暮らしやすい】は、男性82.9%、女性80.0%となっている。

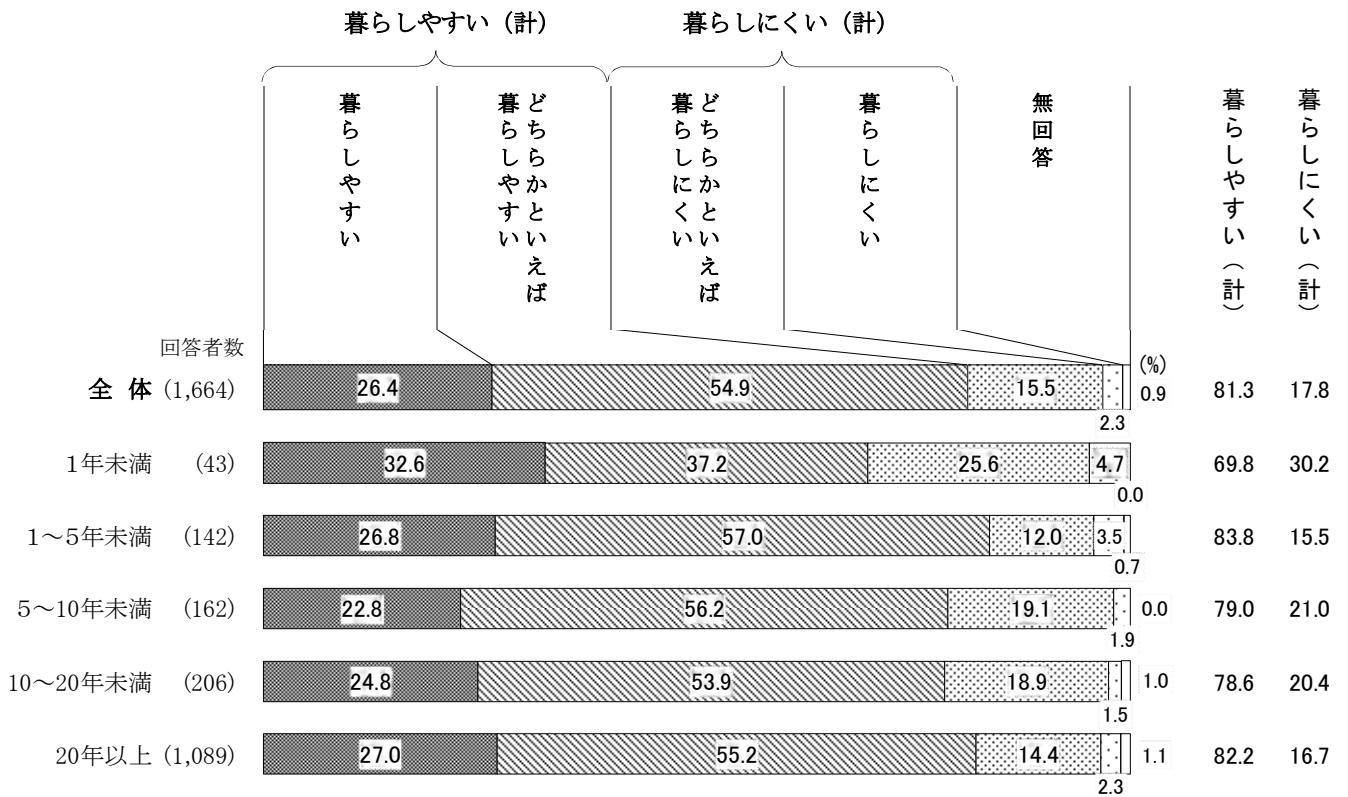
性・年代別でみると、男性では、20代、60代を除く各年代で【暮らしやすい】が8割を超えている。女性では、20代、30代を除く年代で【暮らしやすい】が8割を超えている。

図1-3-3 性別、性・年代別／地域の暮らしやすさ



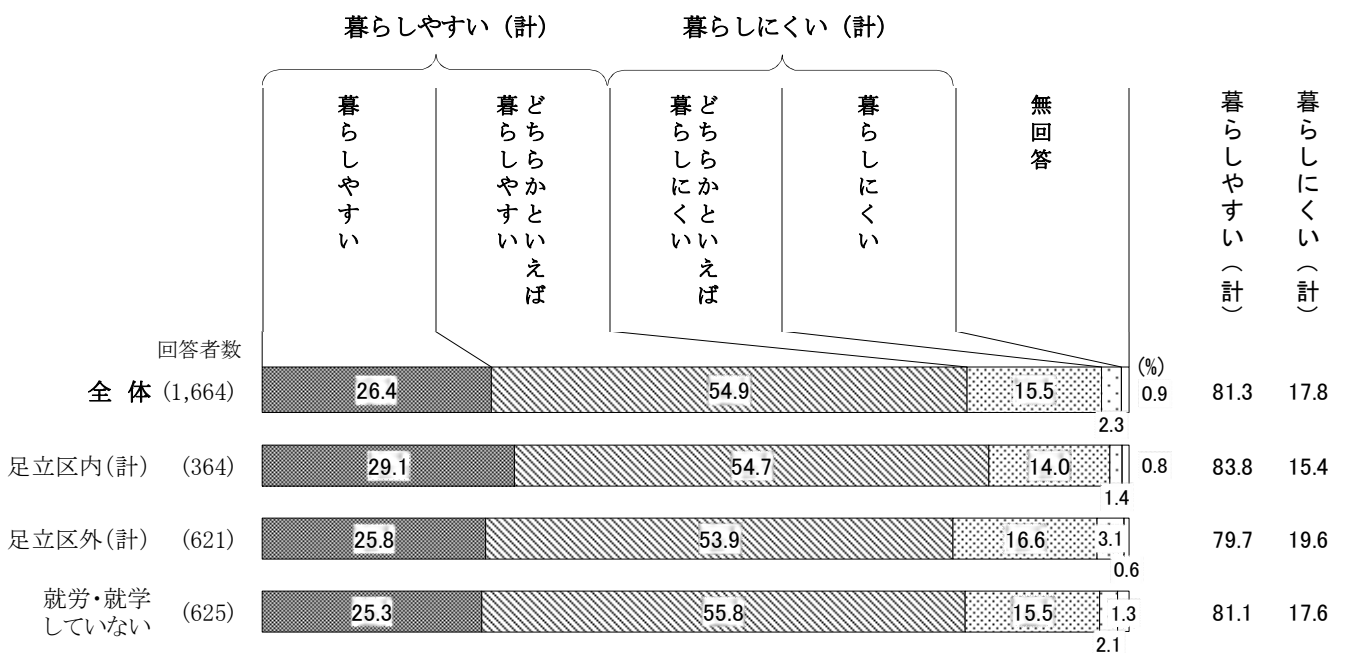
居住年数別でみると、1年未満を除く各層で【暮らしやすい】が8割前後を占めている。

図1-3-4 居住年数別／地域の暮らしやすさ



就労・就学場所別にみると、足立区内では【暮らしやすい】が83.8%と、やや高くなっている。

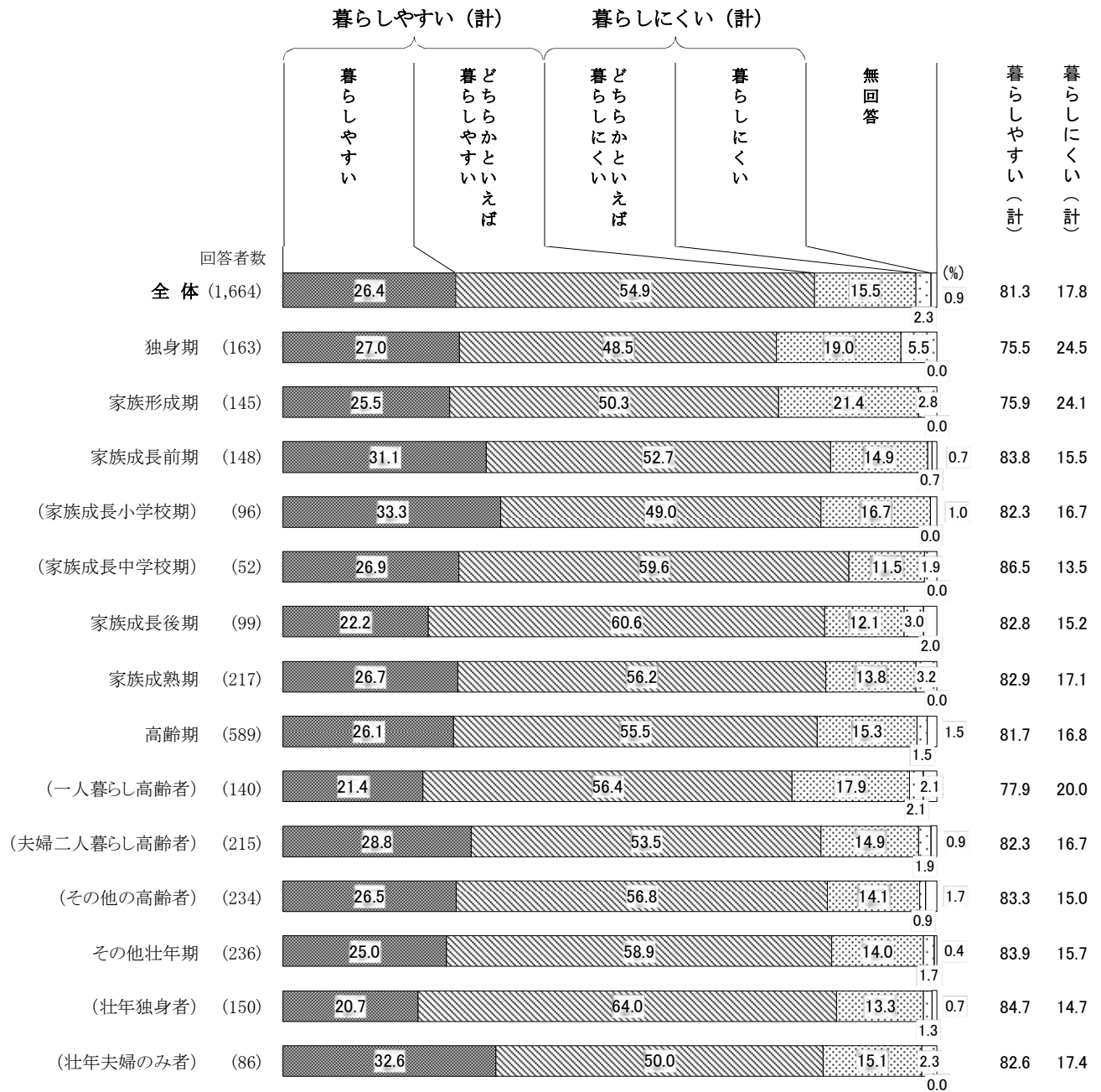
図1-3-5 就労・就学場所別／地域の暮らしやすさ



第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

ライフステージ別で見ると、ほぼすべてのステージで【暮らしやすい】が8割前後を占めている。

図1-3-6 ライフステージ別／地域の暮らしやすさ



(4) 特に暮らしにくいと感じること

■ “マナーやルールへの意識の低さ” が4割台後半

問3で「3. どちらかといえば暮らしにくい」、または「4. 暮らしにくい」とお答えの方に
 問3-1 特に暮らしにくいと感じることは何ですか (〇は3つまで)。

図1-4-1-① 経年比較/特に暮らしにくいと感じること

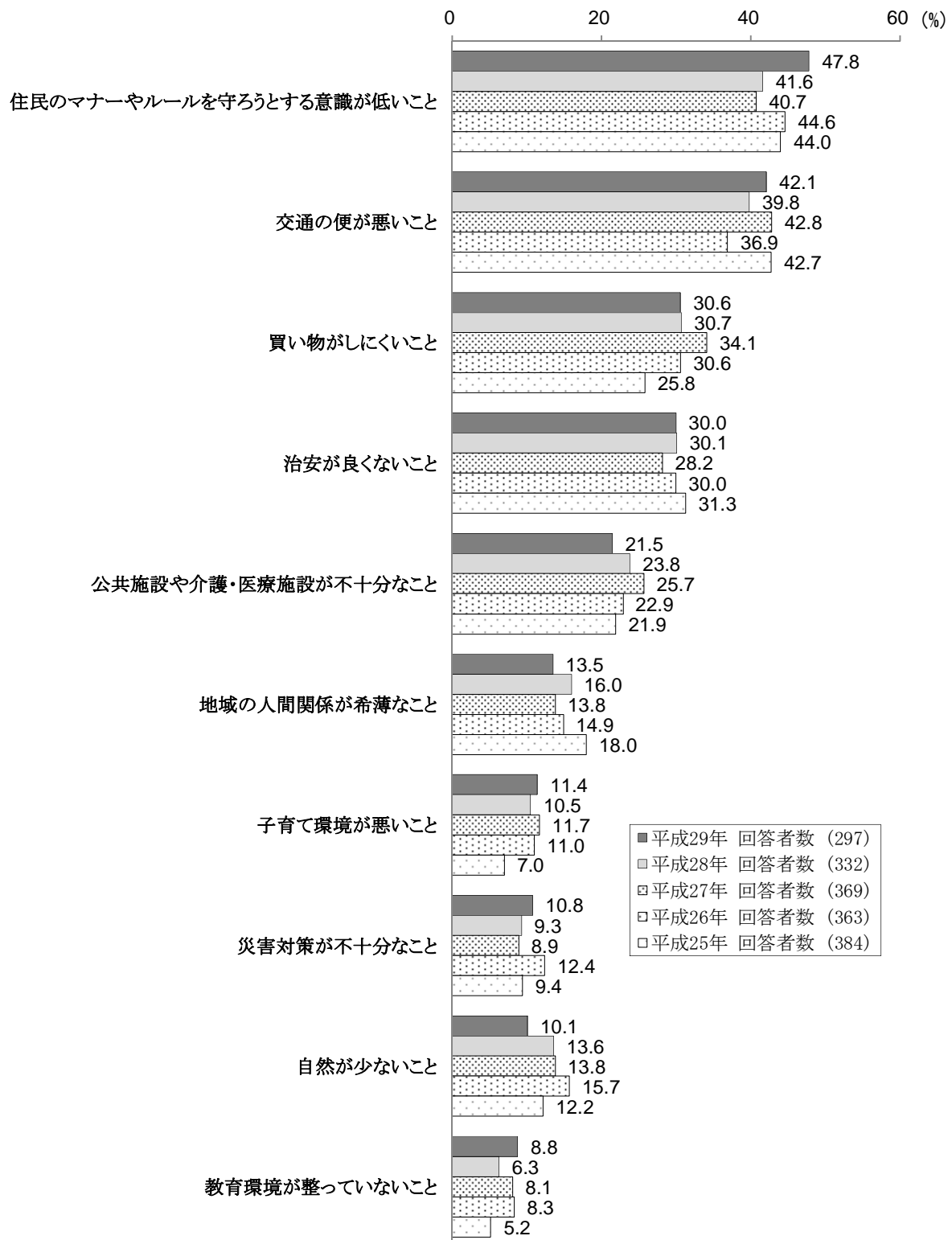
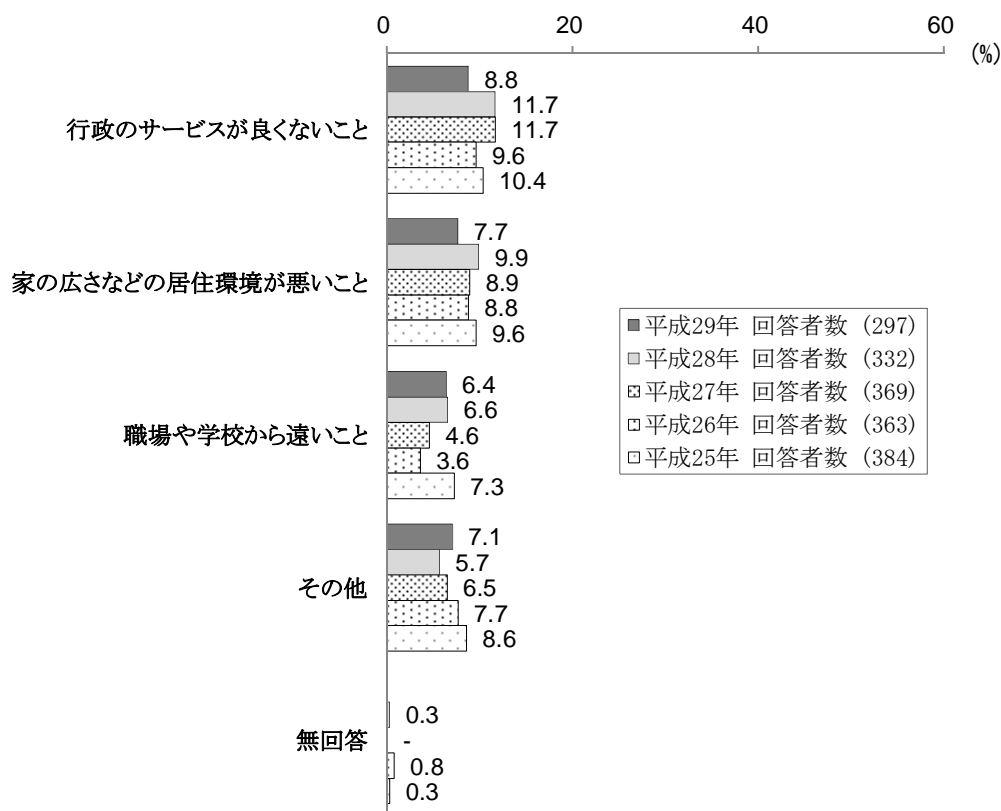


図1-4-1-② 経年比較／特に暮らしにくいと感じること



【暮らしにくい】という人に、その理由を聞いたところ、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」(47.8%)と「交通の便が悪いこと」(42.1%)の2項目が、いずれも4割を超え、とくに高くなっている。また、「買い物がしにくいこと」と「治安が良くないこと」についても、それぞれ30.6%、30.0%と高くなっている。

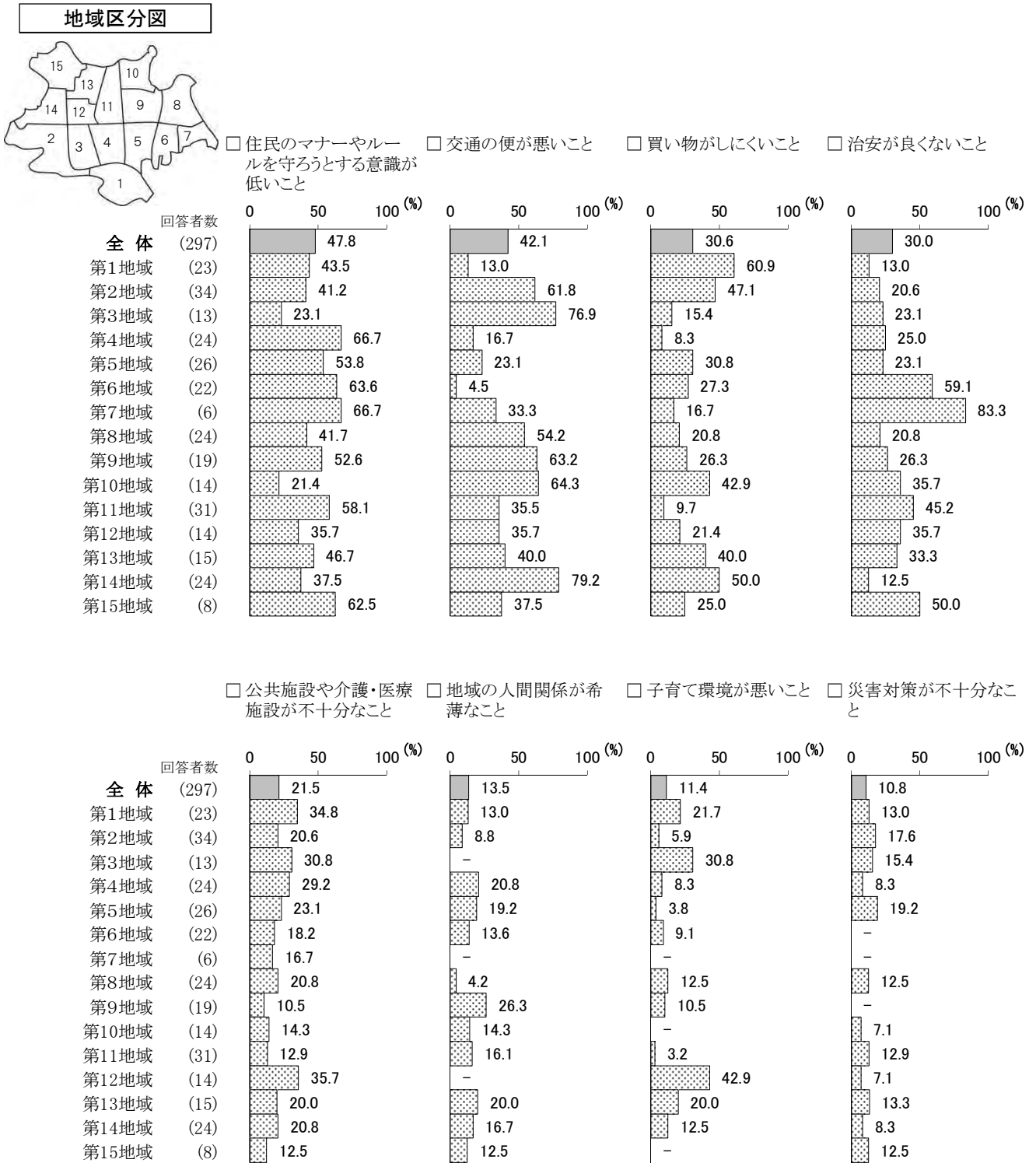
経年でみると、平成28年調査に比べて、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」や「交通の便が悪いこと」が増加し、「治安が良くないこと」「買い物がしにくいこと」については、ほぼ横ばいとなっている。

地域別でみると、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」については、第4地域、第7地域で66.7%と高くなっているほか、第6地域、第15地域でも6割を超えている。

「交通の便が悪いこと」については、第14地域で79.2%と高くなっているほか、第3地域でも76.9%となっている。

また、「買い物がしにくいこと」については、第1地域が60.9%で、「治安が良くないこと」については、第7地域が83.3%と、全地域中最も高くなっている。

図1-4-2 地域別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目



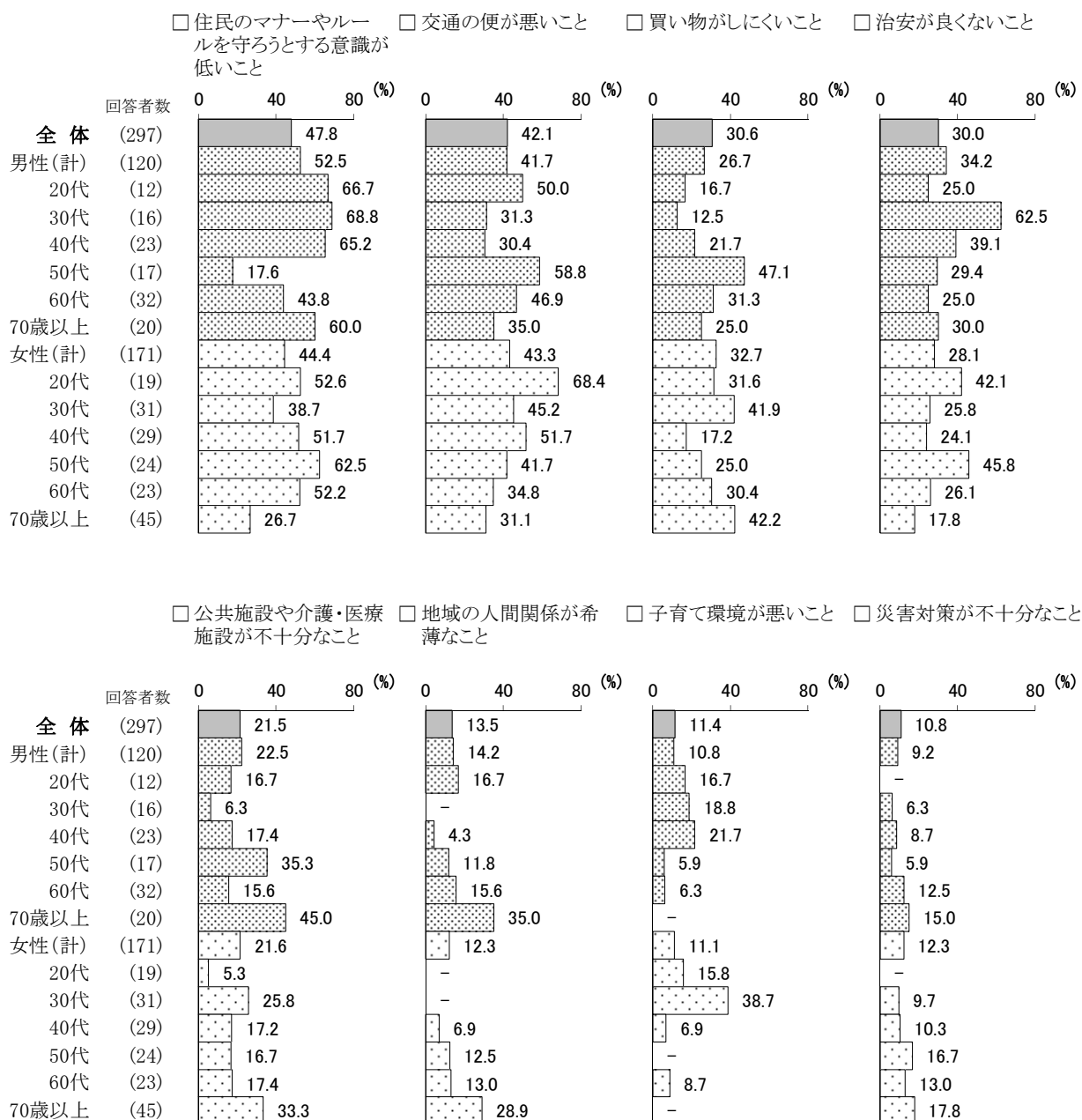
第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

性別で見ると、男性では「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」が52.5%と、女性（44.4%）より高くなっている。一方、女性では「買い物がしにくいこと」が32.7%と、男性（26.7%）を上回っている。

性・年代別で見ると、男性では「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、20代、30代、40代で6割を超えている。「交通の便が悪いこと」については、50代で6割近くになっている。

女性では、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、50代で62.5%と高くなっている。「交通の便が悪いこと」については、20代で68.4%と、他の年代より高くなっている。

図1-4-3 性別、性・年代別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目

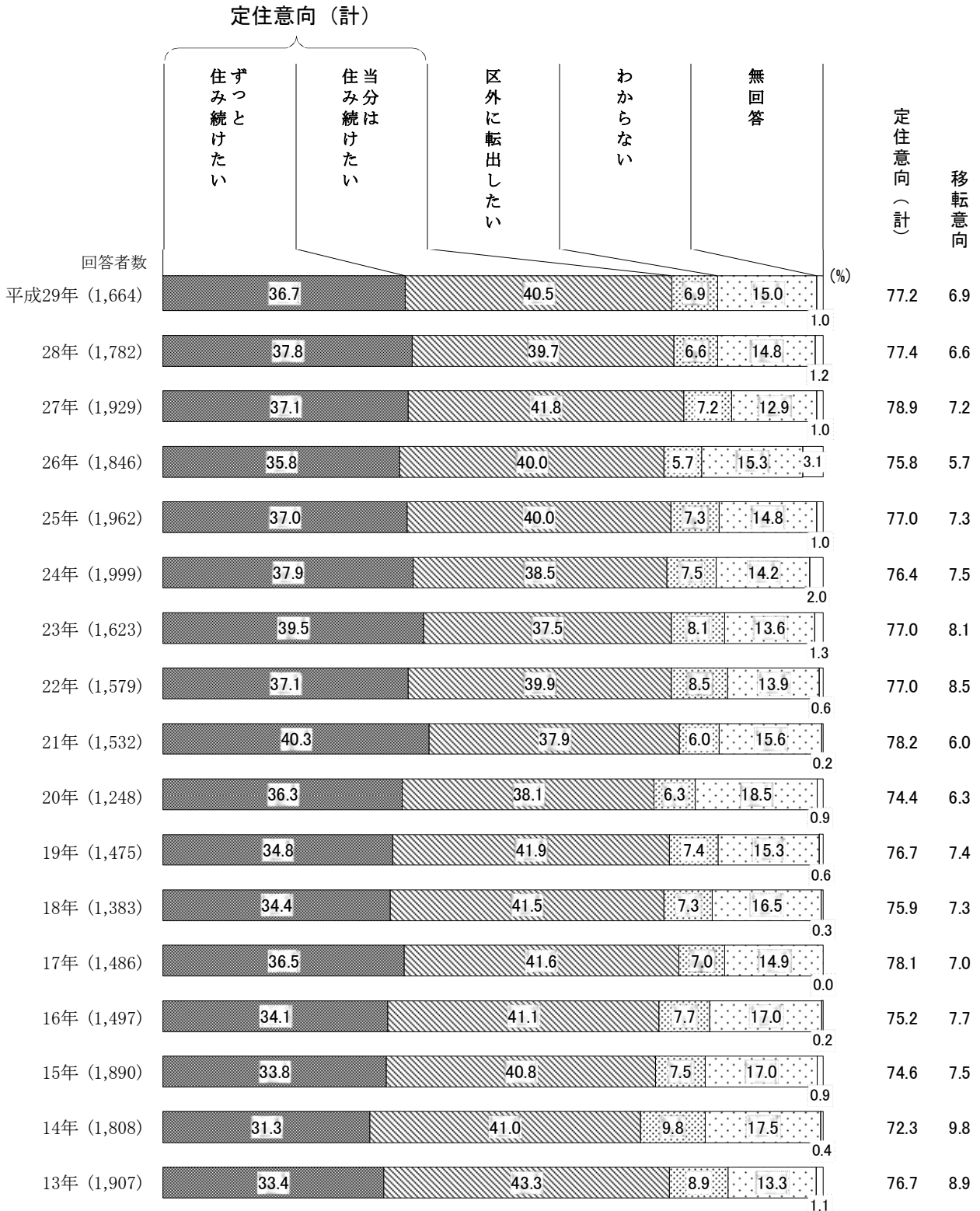


(5) 定住意向

■ 【定住意向】がある人は7割台後半

問4 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか（○は1つだけ）。

図1-5-1 経年比較／定住意向

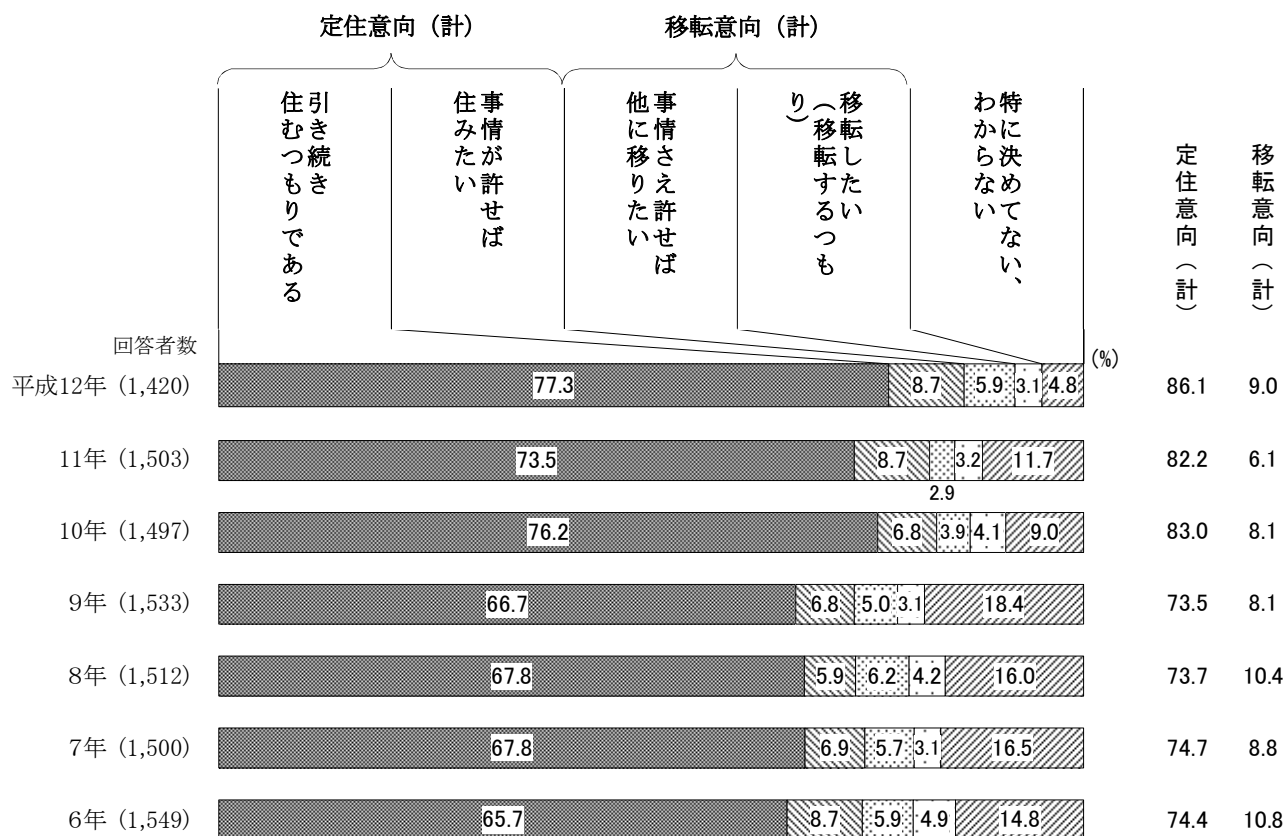


第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

足立区への定住意向を経年でみると、今回調査では「ずっと住み続けたい」と「当分はすみ続けたい」を合わせた【定住意向】は77.2%とほぼ横ばいとなっている。

参考／定住・移転意向の推移

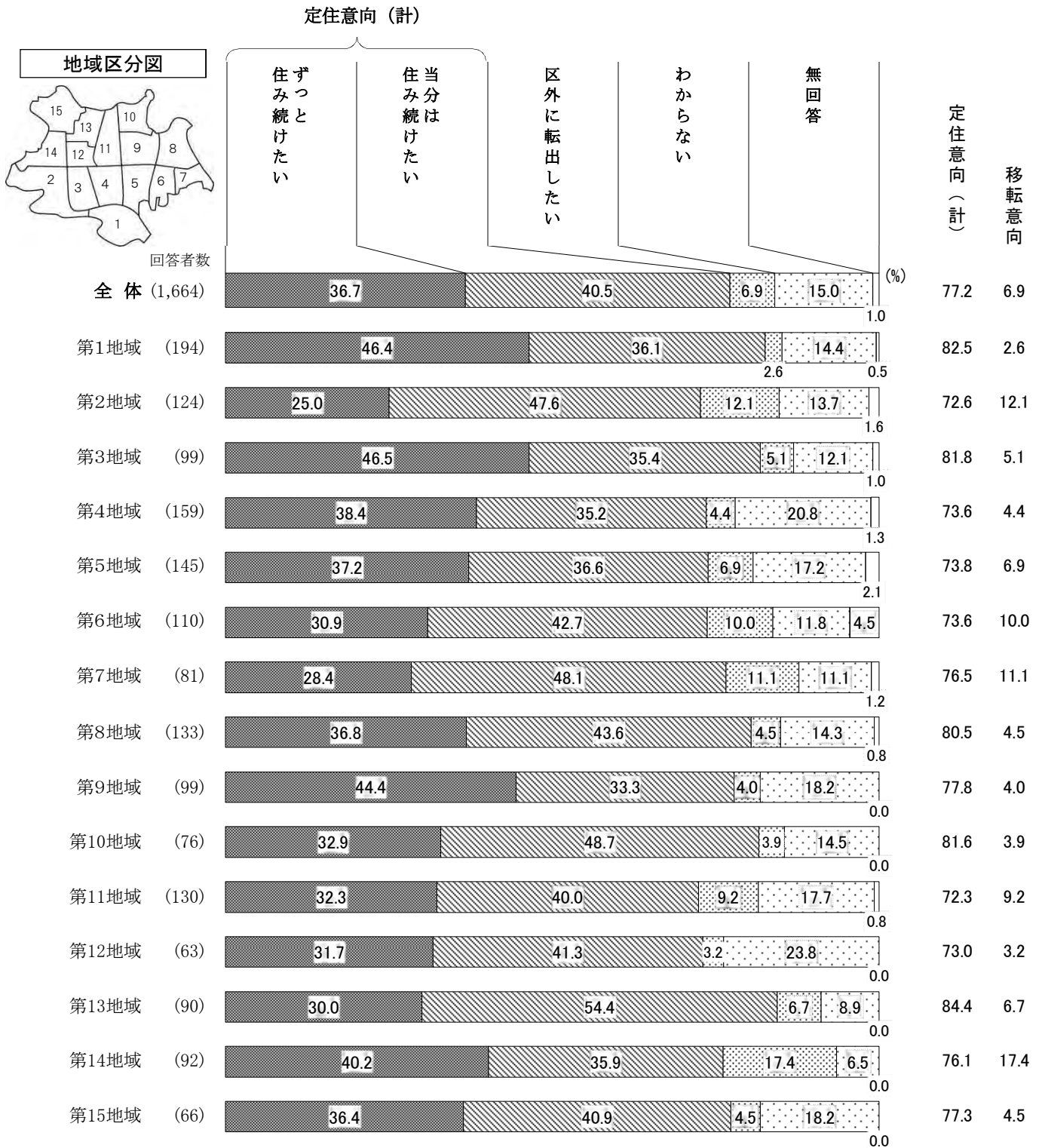
問 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。この中から1つにお答えください。
(○は1つ)



※ 平成12年までと平成13年以降では、調査方法（平成12年までは訪問面接法、平成13年以降は郵送配布郵送回収法）、質問文、選択肢が異なるため、結果を単純に比較することはできない。

地域別でみると、【定住意向】は、第13地域で84.4%と最も高く、以下、第1地域（82.5%）、第3地域（81.8%）の順となっている。

図1-5-2 地域別／定住意向



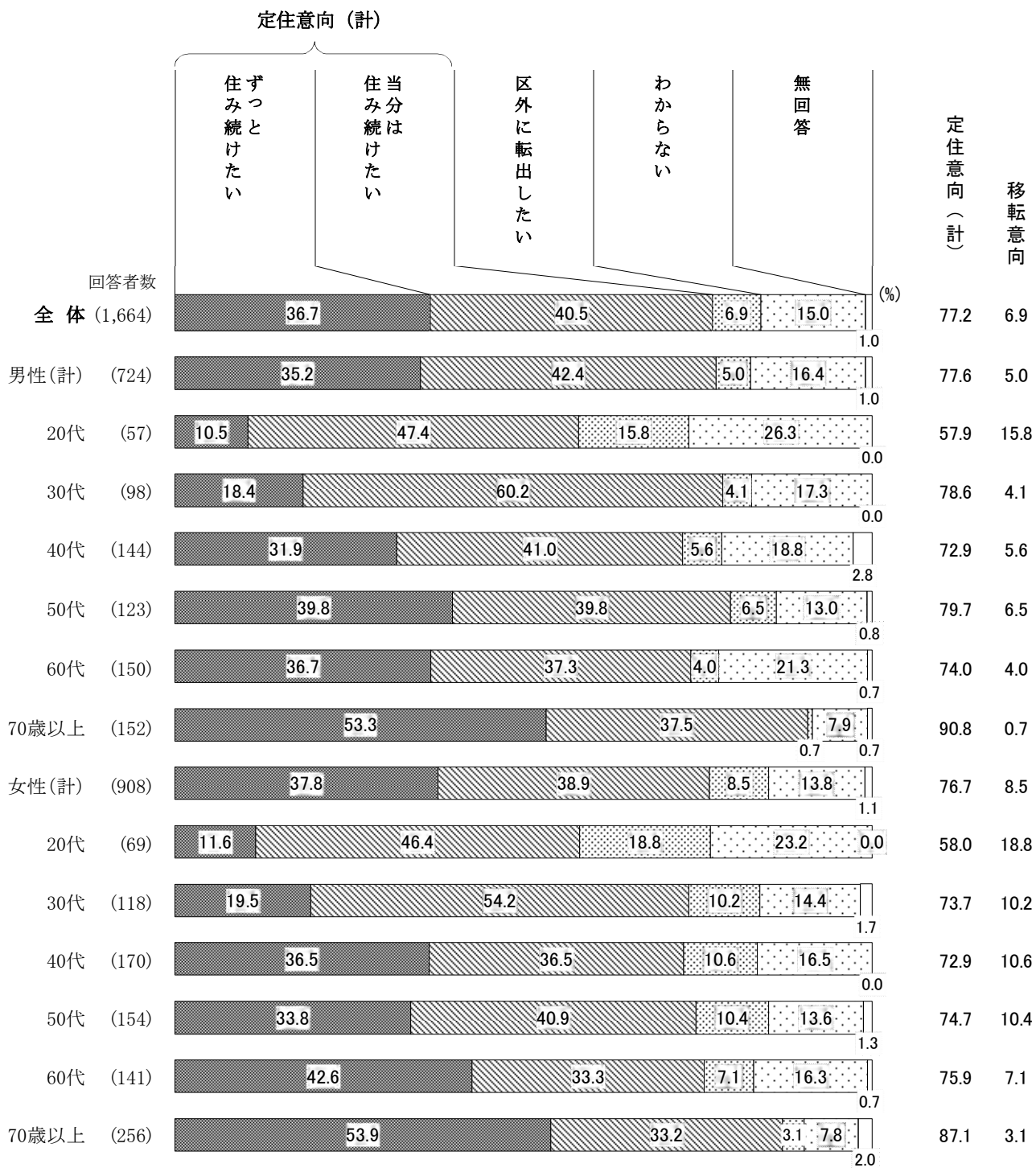
第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

性別でみると、【定住意向】は、男性77.6%、女性76.7%となっている。

性・年代別でみると、男性では、【定住意向】は70歳以上で90.8%と高くなっている。

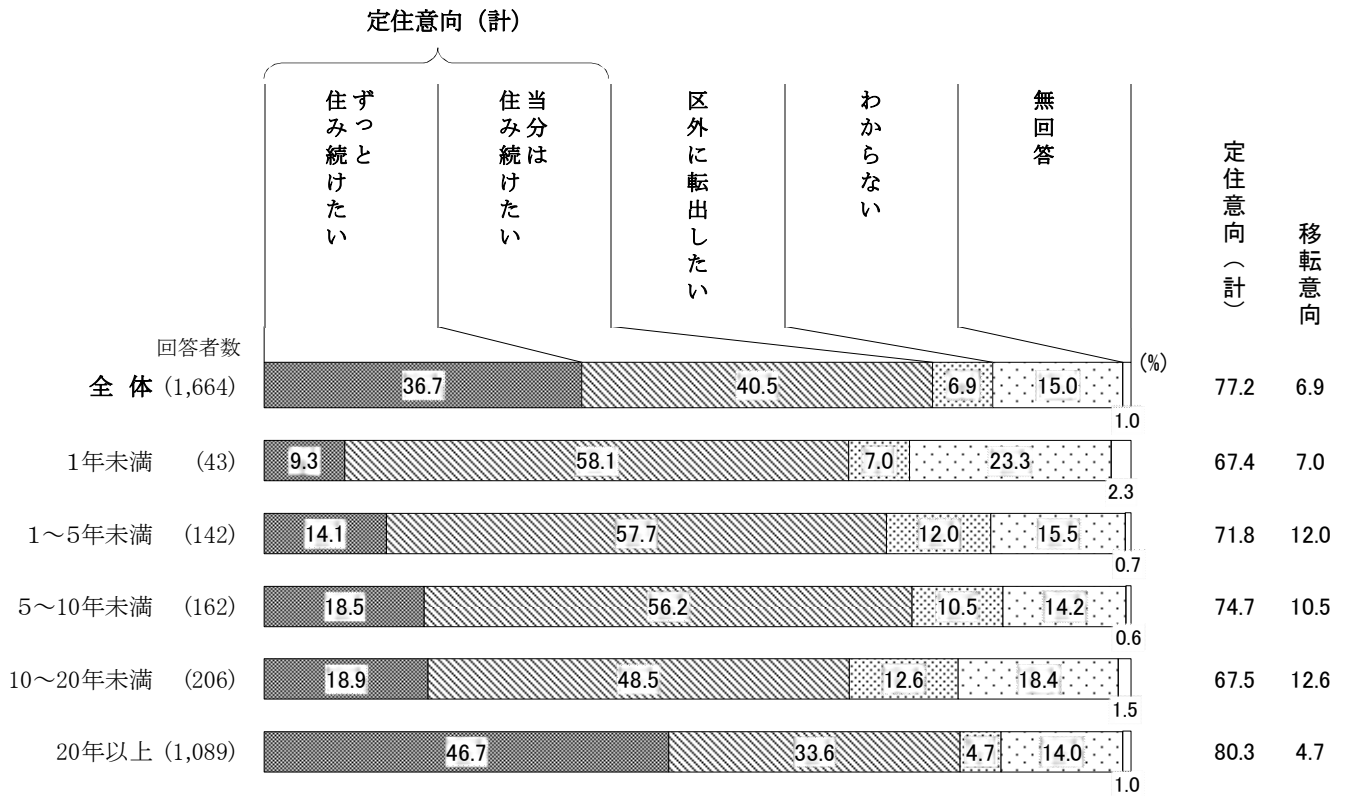
女性では、30代以上で【定住意向】が各年代とも7割を超え、とくに70歳以上では87.1%となっている。

図1-5-3 性別、性・年代別／定住意向



居住年数別でみると、20年以上では【定住意向】が80.3%となっている。

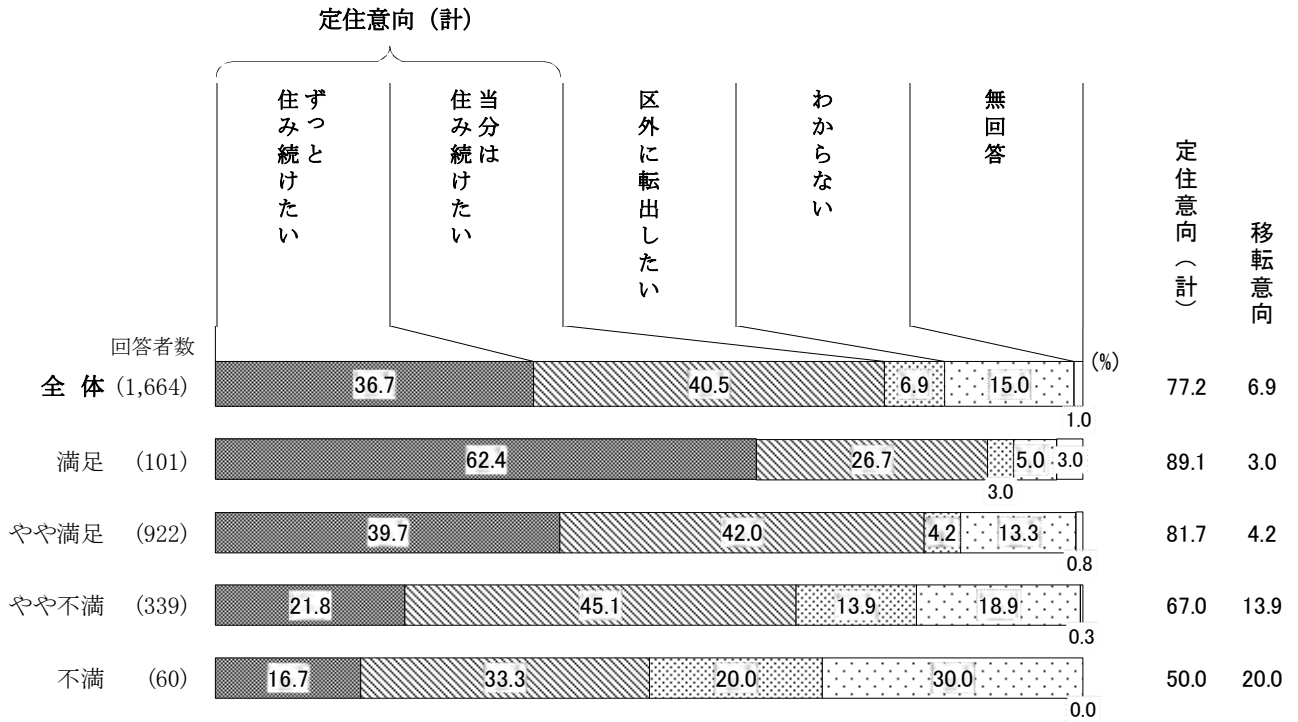
図1-5-4 居住年数別／定住意向



第3章 調査結果の分析 〈 定住性 〉

区政への満足度別にみると、満足度が高くなるにつれて、【定住意向】は高くなり、満足という層では89.1%となっている。

図1-5-5 区政満足度別／定住意向



ライフステージ別でみると、高齢期で【定住意向】が84.7%と高くなっている。

図1-5-6 ライフステージ別／定住意向

